

20210222

地域における文化観光推進

～文化的価値と経済的価値の調和に向けて～



政策研究大学院大学 文化政策コース

教授 垣内恵美子

Email:kakiuchi@grips.ac.jp

政策研究大学院大学(1997年創設)

ミッション: 政・産・官・学 & 国際的な協力

- 一番最後の国立大学(国立大学法人)。
- 政策研究だけに特化。
- 学部がない。大学院(修士課程、博士課程)のみ。
- ほとんどの学生がお役人。
- そのうち7割を超える学生が海外から。



旧日本陸軍歩兵第三連隊駐屯地

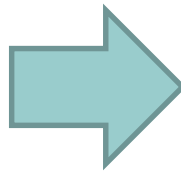


国立新美術館



政策研究大学院大学

「軍隊」
ハードパワー



「文化と教育」
ソフトパワー

このプレゼンテーションでは・・・

- ◆ 経済社会の変化と跡付けながら、文化的価値を維持創出するための文化政策の目的と手法の変遷を俯瞰する。
- ◆ 文化観光の可能性と方向性を確認する。
- ◆ これまでの研究成果から見えてくるものを共有しながら、文化的価値と経済的価値を調和するための戦略としての文化観光を考える。

文化政策とは

「文化」という造語

文明開化

= civilization and enlightenment

文 化

= culture

以降、文化には、2つの主流が...

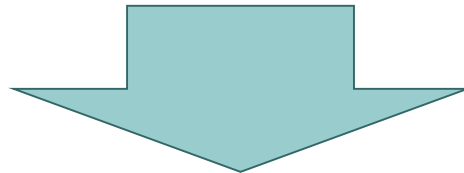
文化財保護

- 古器旧物保存方
(1871)~
- 東京国立博物館
(1872)~

文化(芸術)振興

- 音楽
- 美術
- 演劇、舞踊 他

条件整備
著作権

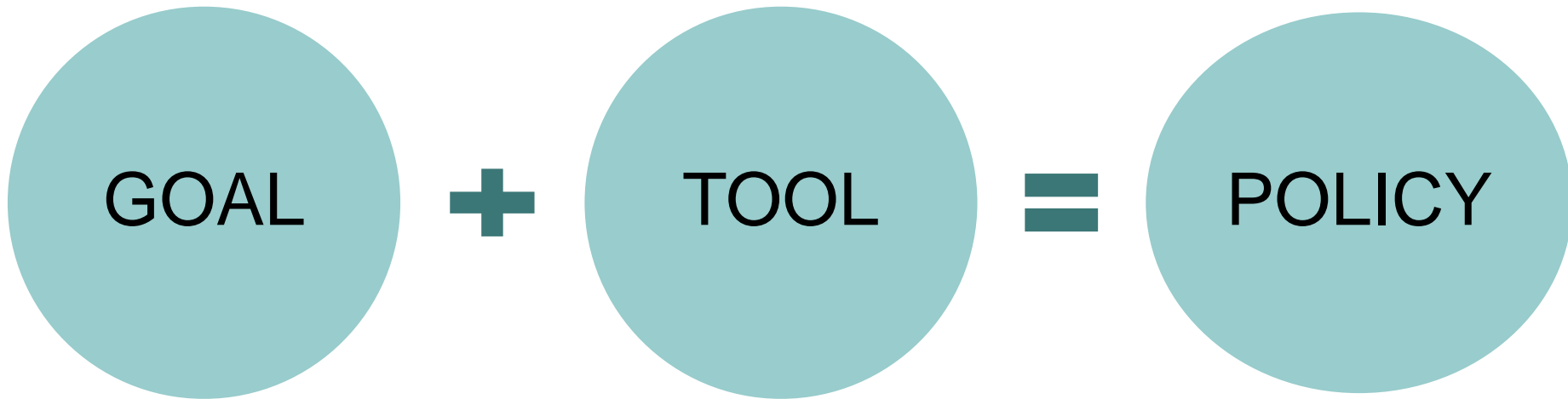


次第に融合しつつも、独立を保ちながら存在。
関連分野との有機的連携が求められるように。

「政策」とは

- *Public policy is “anything a government chooses to do or not to do”.*

Dye, T. Understanding Public Policy, 15 edition (January 15, 2016)
Pearson



政策の必要性

市場の失敗

外部性が大きい

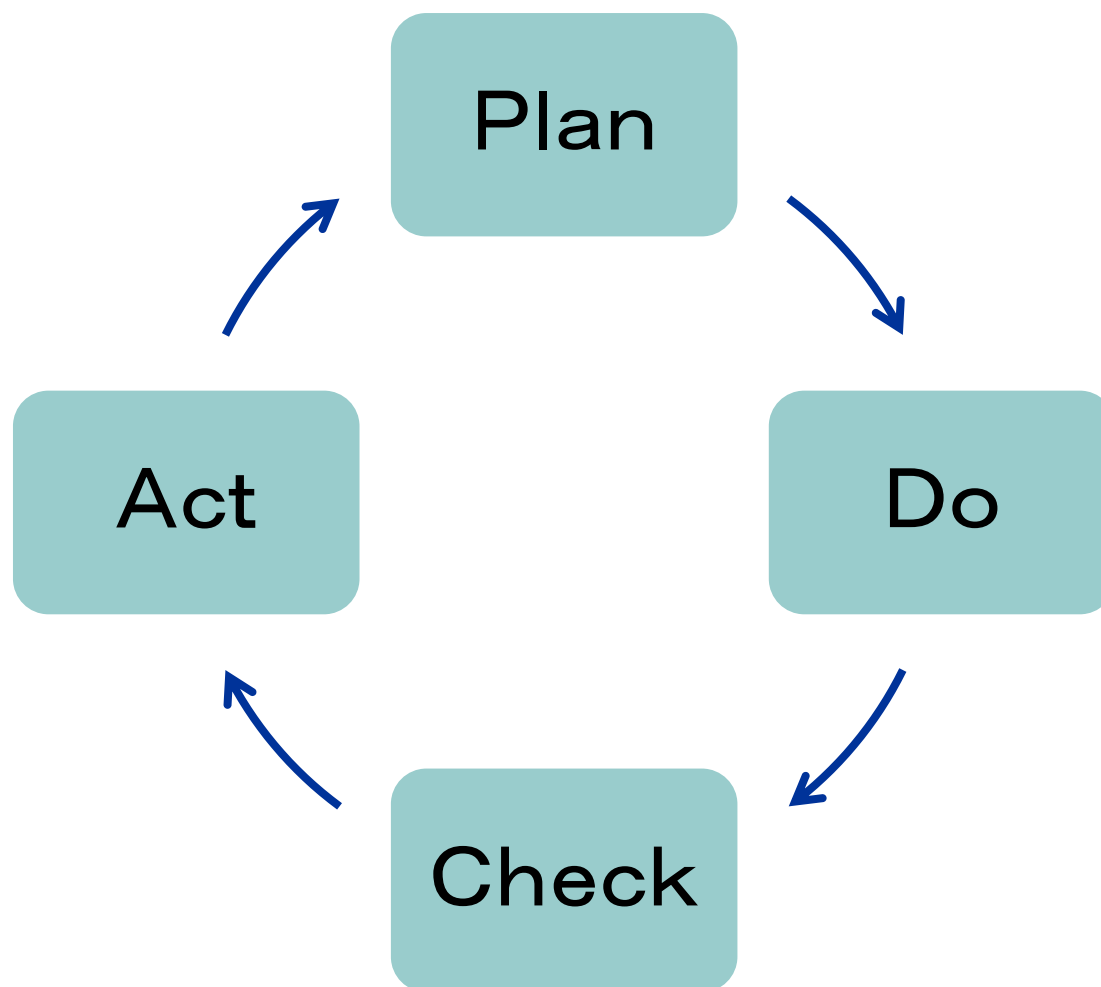
政府の失敗

非効率な執行

意志決定プロセスの不透明さ

税金の無駄遣いと財政赤字

政策評価とPDCA



明治近代国家の文化政策

○ GOAL

- ◎文明開化(進んだ西洋諸国の文化を導入)
- ◎自国の文化を保護

○ TOOL

- ◎芸術振興: 予算措置 & 規制
- ◎文化財保護: 法制度(規制 & 助成)

○ OUTCOME

- ◎西洋文化の定着
- ◎一定程度の文化財保護

20世紀の文化政策

○ GOAL

◎優れた文化を創り、育み、継承すること
(頂点の伸長)

◎人々が鑑賞することができるようにすること
(裾野の拡大)

○ TOOL

◎芸術振興: 予算措置

◎文化財保護: 法制度(規制&助成)

○ OUTCOME

◎多くの芸術団体、芸術家、芸術作品

◎保護対象となる文化財数、範囲の拡大

◎鑑賞経験の拡大

21世紀の文化政策

○ GOAL

◎ひとづくり

◎まちづくり

◎産業育成(観光産業、創造産業)

○ TOOL

◎多様化(法制度(規制&助成)、助成、規制緩和)

◎官民協働(新たな公との連携)

○ OUTCOME

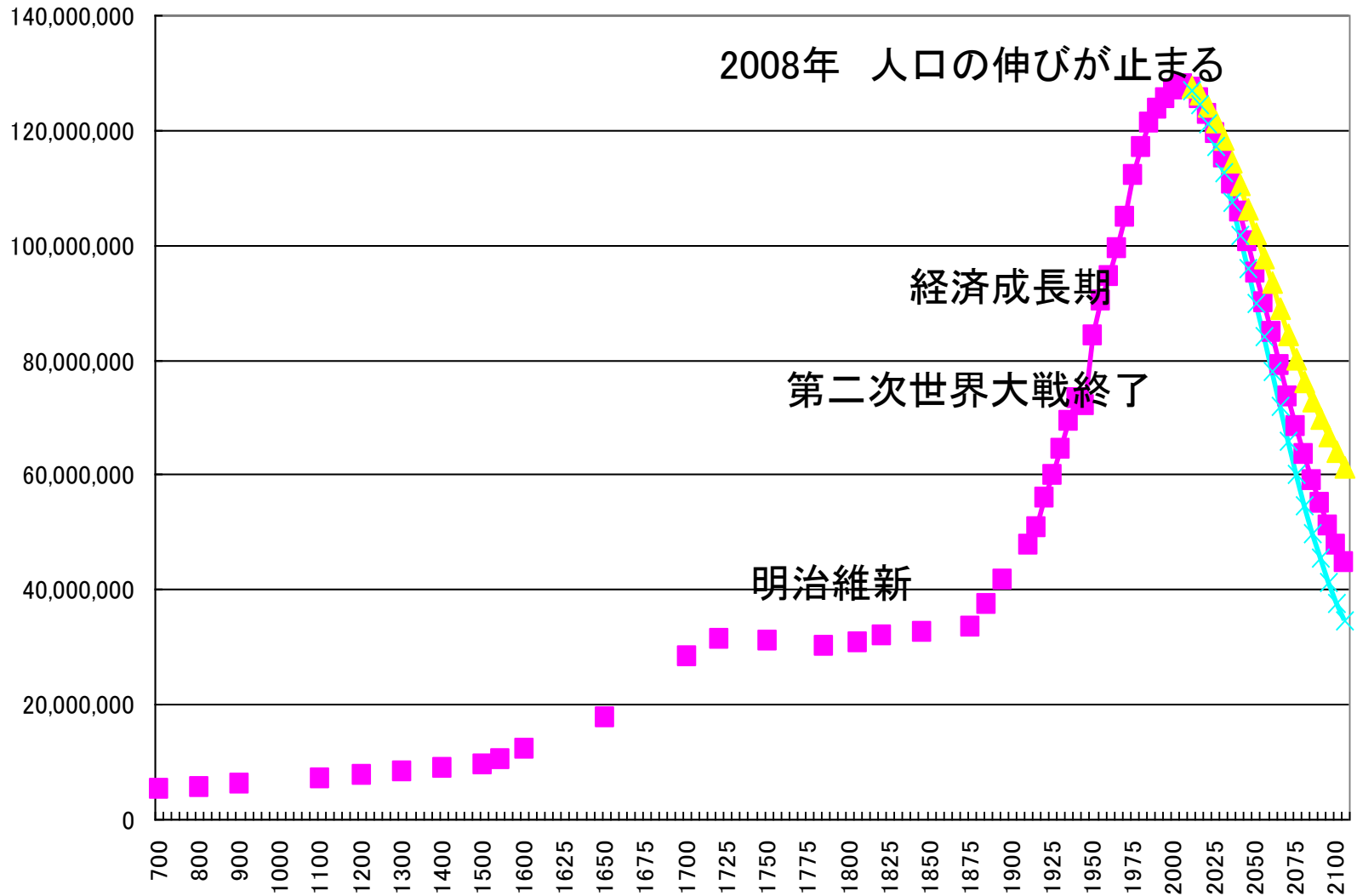
◎文化の創出、育成、保護

◎生活の質の向上

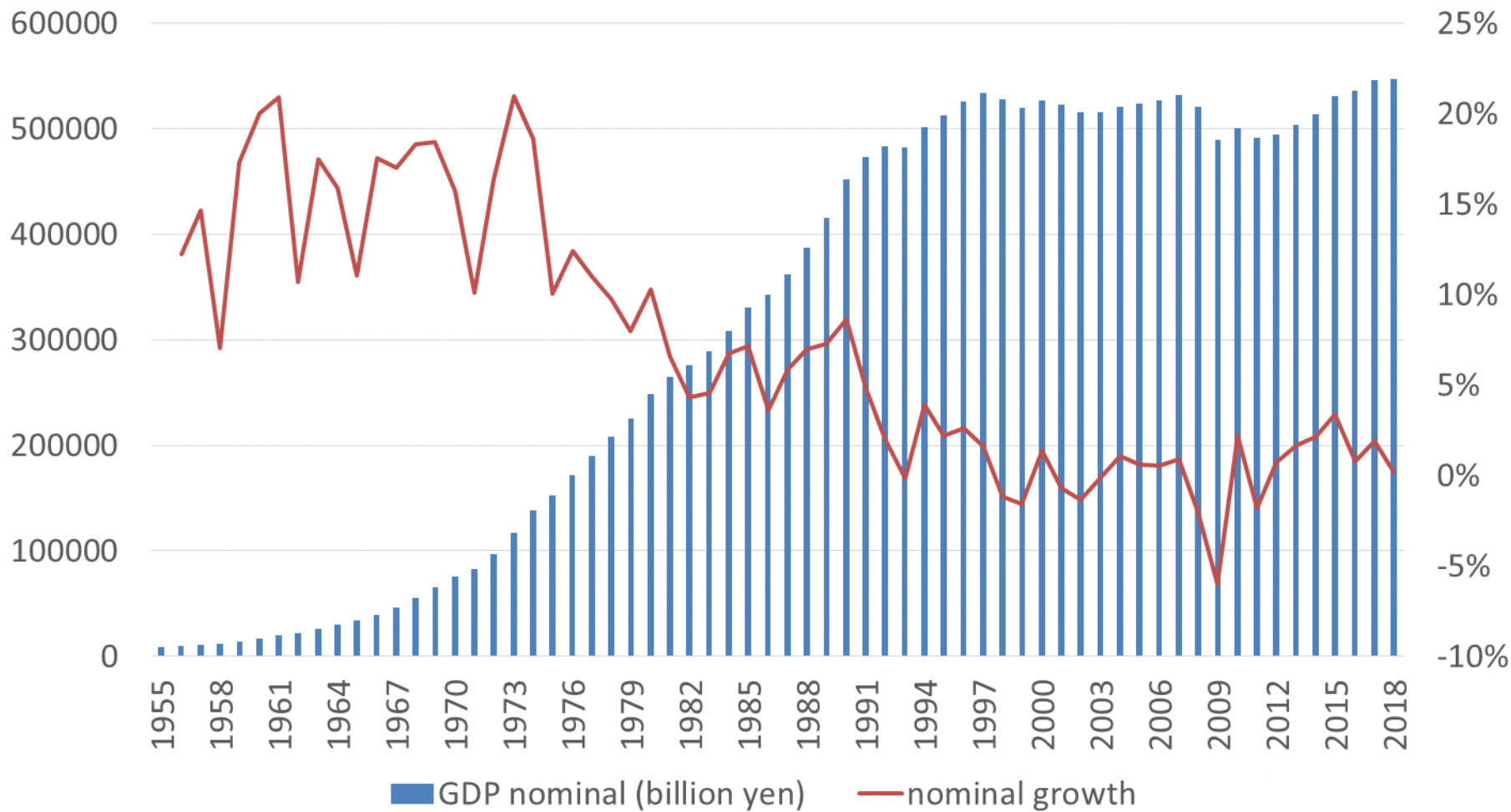
◎産業分野への文化的価値の活用

◎地域のブランディング

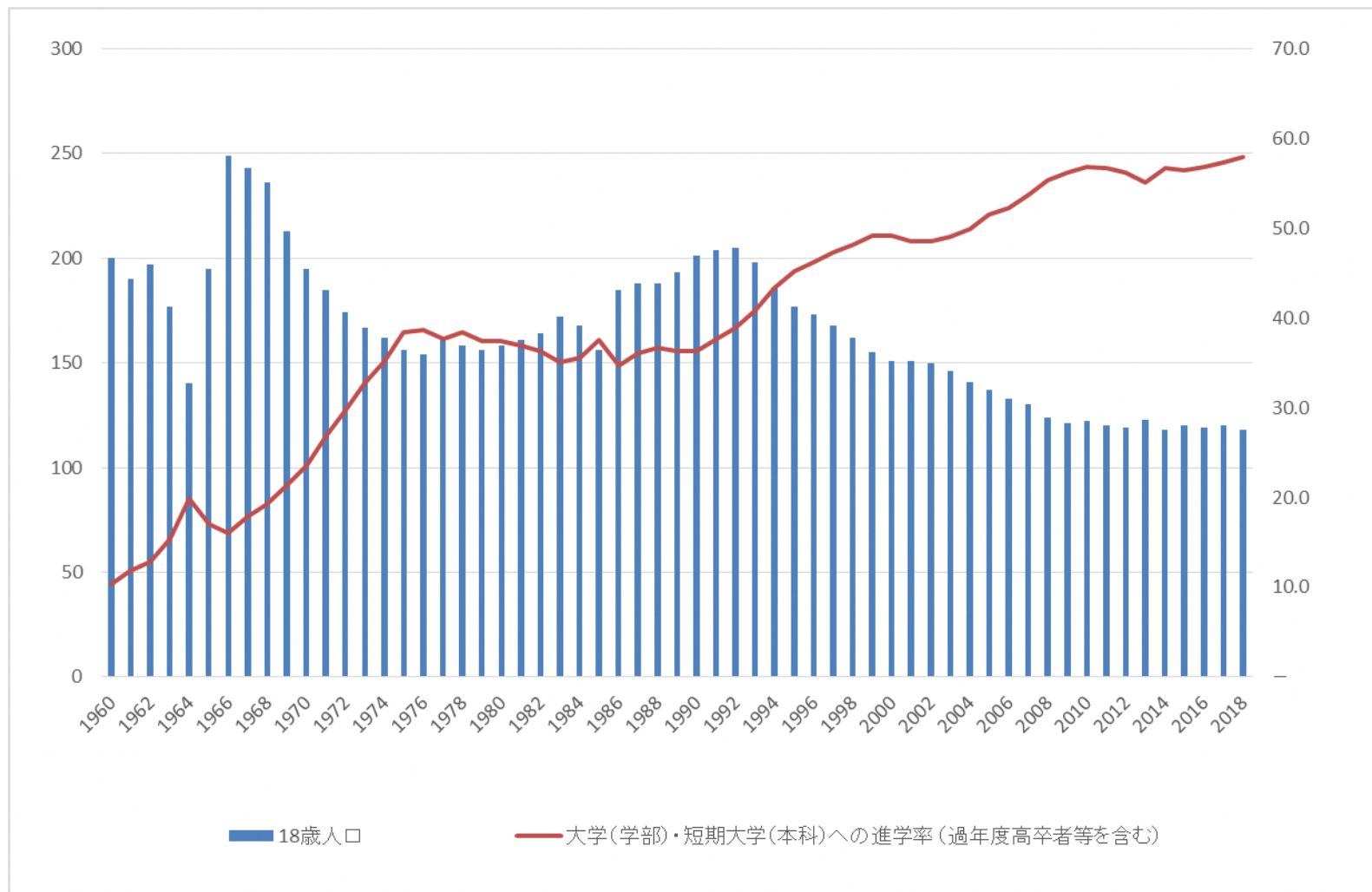
人口の推移



GDP 推移 (単位: 10億円、%)



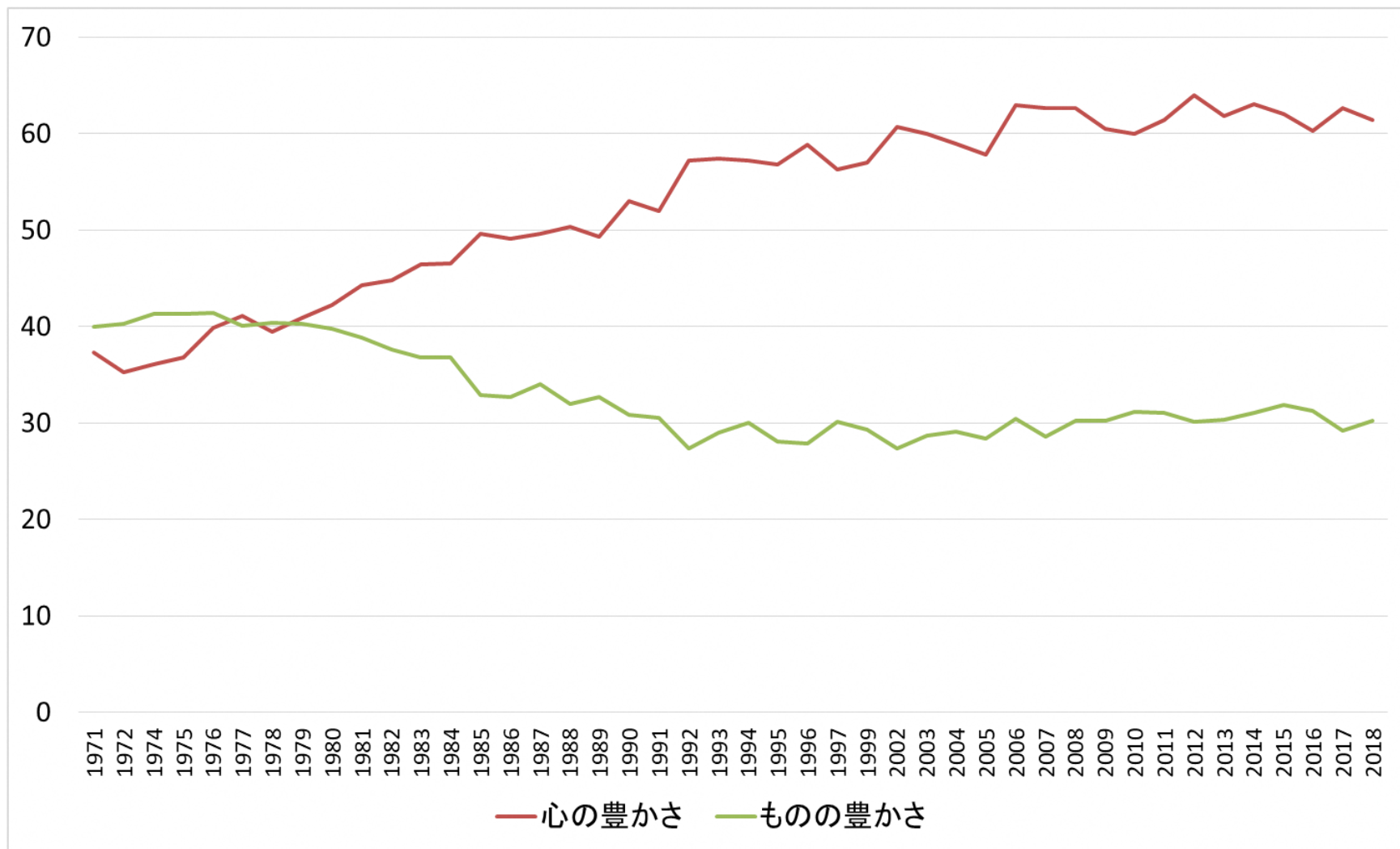
高等教育進学率 (単位:人、%)



出典:学校教育調査

%

国民意識の変化



行政の在り方：最近の考え方

- New public management(ニュー・パブリック・マネジメント)
- Consumer Preference(個人は自分の利益を知っていて、市場で経済的な活動について決定できる)
- 公共サービスの需要者(住民)の選好を尊重すること

ローカルガバナンス： 社会資源との協働

- 政府（国、地方自治体、基金）。
- 企業メセナ。
- 助成財団。
- ボランティア。
- 会員。
- 個人。

文化年表

文化関連主要政策の動向

1946	芸術祭開始
1950	文化財保護法制定
1957	地域の青少年音楽・演劇普及のための補助開始
1959	芸術文化団体への助成開始(社会教育関係団体補助金)
1964	地方の芸術祭開始(移動芸術祭)
1966	国立劇場開館、古都保存法制定
1967	公立文化施設建設促進のための国庫補助開始
1968	文化庁創設、国民文化祭開始
1970	
1973	
1975	文化財保護法大規模改正・重伝建地区制度導入
1978	地域総合整備事業債(地総債) 開始
1984	地域総合整備事業債(地総債) 元利償還金に対する交付税措置導入
1985	
1990	芸術文化振興基金創設、メセナ協議会設立
1992	世界遺産条約批准
1995	
1996	文化財保護法改正・登録文化財保護制度導入
1997	新国立劇場開館
1998	特定非営利活動促進法
2001	文化芸術振興基本法制定⇒2017改正
2003	指定管理者制度導入(地方自治法改正)
2004	景観法制定、文化財保護法改正・重要文化的景観導入
2008	公益法人制度改革関連3法制定
2011	
2012	劇場、音楽堂等の活性化に関する法律劇場法制定
2017	文化芸術基本法、文部科学省設置法一部改正(文化庁の所掌事務拡大)
2018	文化財保護法及び地方教育御製の組織及び運営に関する法律の一部改正、障害者による文化芸術推進に関する法律、国際文化交流の祭典の実施の推進に関する法律
2020	文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律

備考

所得倍増計画

オリンピック開催

公害国会

第一次オイルショック

プラザ合意

総量規制:バブル経済崩壊

阪神淡路大震災

東日本大震災

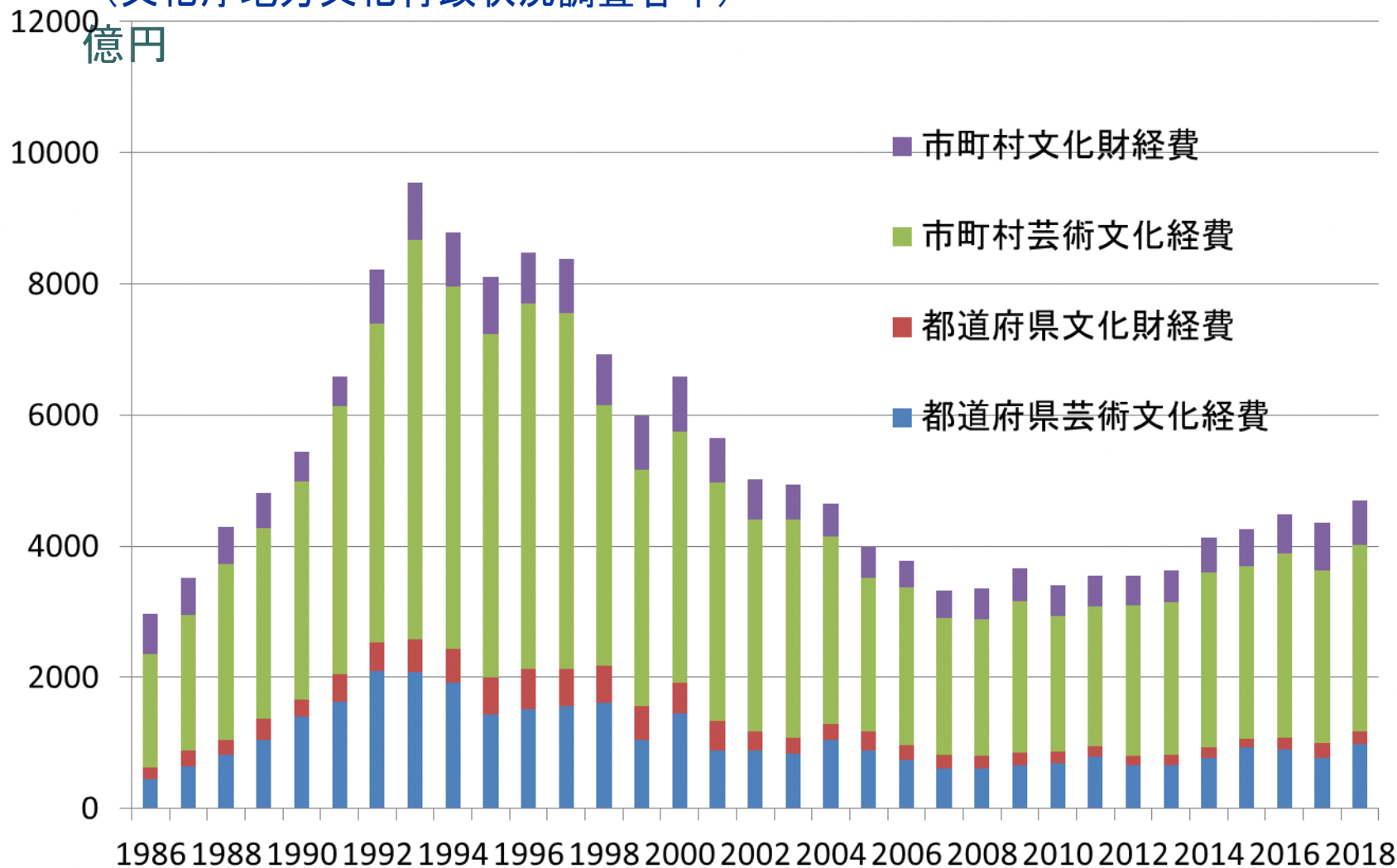
COVID19

文化芸術への公的支援の特徴

- 国レベルでは、一般会計予算の0.1%を文化に充当、そのうち、約6割を超える部分が文化財保護関連。
- 他省庁からの支出も増加（観光、都市計画、農業振興、環境整備その他）。
- 地方レベルでは、国よりも大きい予算が芸術文化経費に使われ、主として文化施設に充当。

地方文化予算(自治体、分野別)

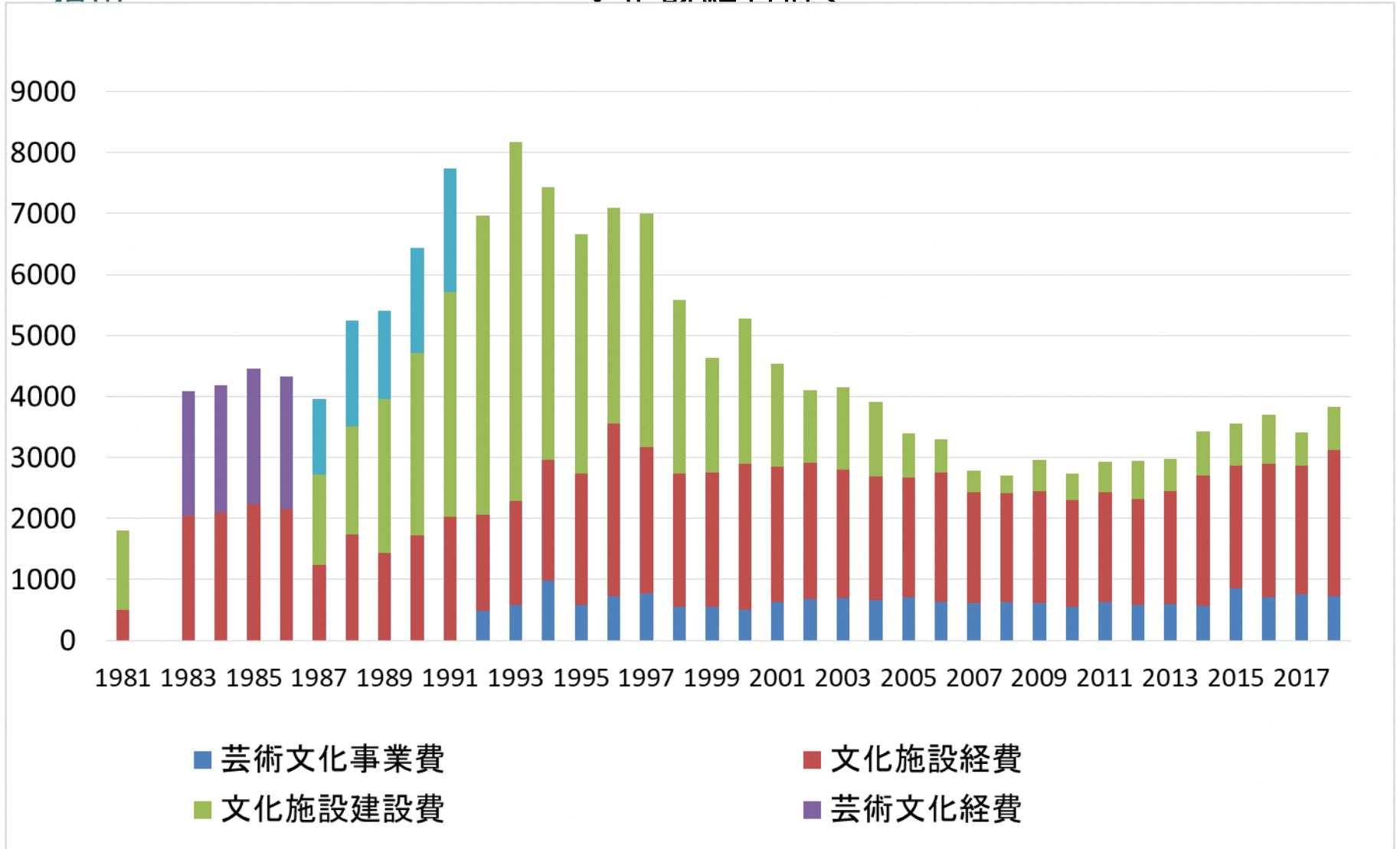
(文化庁地方文化行政状況調査各年)



地方文化芸術予算(目的別)

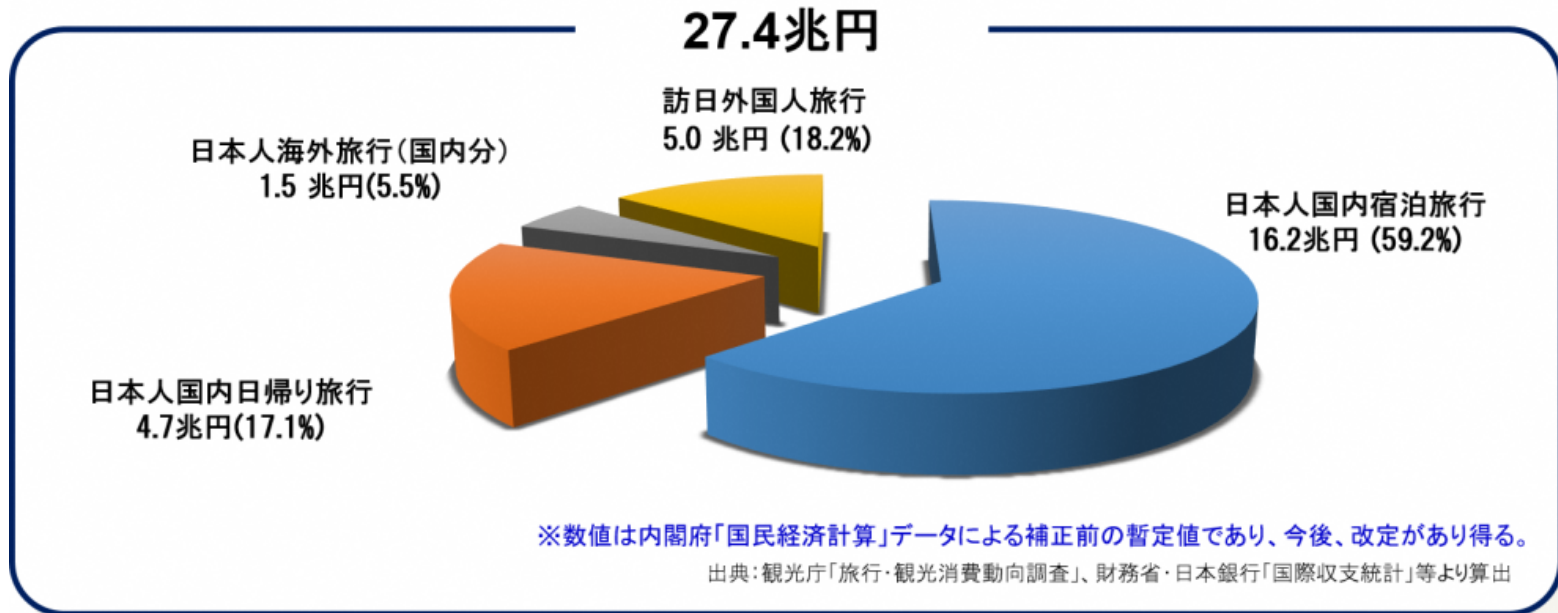
億円

文化財経費除く



文化観光
その地の光を観る

経済効果 (2018)



我が国経済への貢献度(経済効果)

生産波及効果	55.4 兆円	… 5.3% (対国民経済計算 2018年産出額)
付加価値誘発効果	28.2 兆円	… 5.2% (対2018年名目GDP)
雇用誘発効果	441 万人	… 6.4% (対2018年全国就業者数)

(注)観光庁調査(旅行・観光消費動向調査、訪日外国人消費動向調査)の数値を加工して、UNWTO(世界観光機関)が定める基準に則って算出した数値である。

観光消費額(推移)

単位:兆円	日本人国内宿泊旅行	日本人国内日帰り旅行	日本人海外旅行(国内分)	訪日外国人旅行	合計
2010年	15.4	5.1	1.1	1.1	22.7
2011年	14.8	5	1.2	0.8	21.8
2012年	15	4.4	1.3	1.1	21.8
2013年	15.4	4.8	1.2	1.4	22.8
2014年	13.9	4.5	1.1	2	21.6
2015年	15.8	4.6	1	3.5	24.8
2016年	16	4.9	1.1	3.7	25.8
2017年	16.5	5	1.4	4.1	27.1

20世紀の観光政策

- ◆ 1963年に成立した観光基本法：国際観光は外国との経済、文化の交流を促進し、国際親善の増進に役立ち、国際収支の改善に寄与し、わが国経済の発展に貢献する。
- ◆ 海外観光宣伝体制の強化、旅行あつ旋業者の信頼度の向上、政府登録ホテル、旅館の施設および外客接遇についての水準向上等の措置。

21世紀の観光政策

- ◆ 2006年に成立した観光立国推進基本法：経済社会発展の不可欠な政策と位置づけ。
- ◆ 少子高齢化の中での交流人口の重要性とその維持、促進の必要性。
- ◆ 国際競争力の向上。
- ◆ 旅行実態の変化に伴う観光産業（人材）の育成、新たな観光資源の掘り起こしと活用。

観光立国

(住んでよし、訪れてよしの国づくり)

- ◆ 「国は・・・史跡、名勝、天然記念物等の文化財、歴史的風土、優れた自然の風景地、良好な景観、温泉その他文化、産業等に関する観光資源の保護、育成及び開発(第13条)、良好な景観の保全(第24条)に必要な施策を講ずる。」(観光立国推進基本法第13条)
- ◆ 「地方公共団体は、・・・国との適切な役割分担を踏まえて、自主的かつ主体的に、その地方公共団体の区域の特性を生かした施策を策定し、及び実施する責務を有する。
- ◆ 2 ...地方公共団体相互の広域的な連携協力に努めなければならない。(同第4条)

文化観光推進法(2020)

○文化・観光の振興、地域の活性化には、文化についての理解を深める機会の拡大及びこれによる国内外からの観光旅客の来訪促進が重要。

○2020年のオリンピック・パラリンピックイヤーを契機に、文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光を推進。

○主務大臣(文部科学大臣・国土交通大臣)による基本方針の策定、拠点計画・地域計画の認定、これらの計画に基づく事業に対する特別の措置等を講ずる。

○文化観光：文化資源の観覧等を通じて文化についての理解を深めることを目的とする観光。

○文化観光拠点施設：以下を満たし、地域における文化観光の推進の拠点となるもの。

- ①文化資源の保存及び活用を行う施設(文化資源保存活用施設※1)のうち、
- ②観光旅客が文化についての理解を深めることに資するよう解説・紹介をするとともに、
- ③文化観光の推進に関する事業を行う者(文化観光推進事業者※2)と連携するもの

※1博物館、美術館、寺社仏閣等

※2観光地域づくり法人(DMO)、観光協会、旅行会社等(第2条)

①拠点計画の認定等及び特別措置

- 拠点計画では、機能強化に関する基本方針や目標のほか、施設内の文化資源の魅力増進、観光旅客の文化理解を深める措置、移動等の利便増進、広報等の事業等を定める。
- 認定を受けた拠点計画に基づき、共通乗車船券、道路運送法、海上運送法に関する特例措置を実施。

②地域計画の認定等及び特別措置

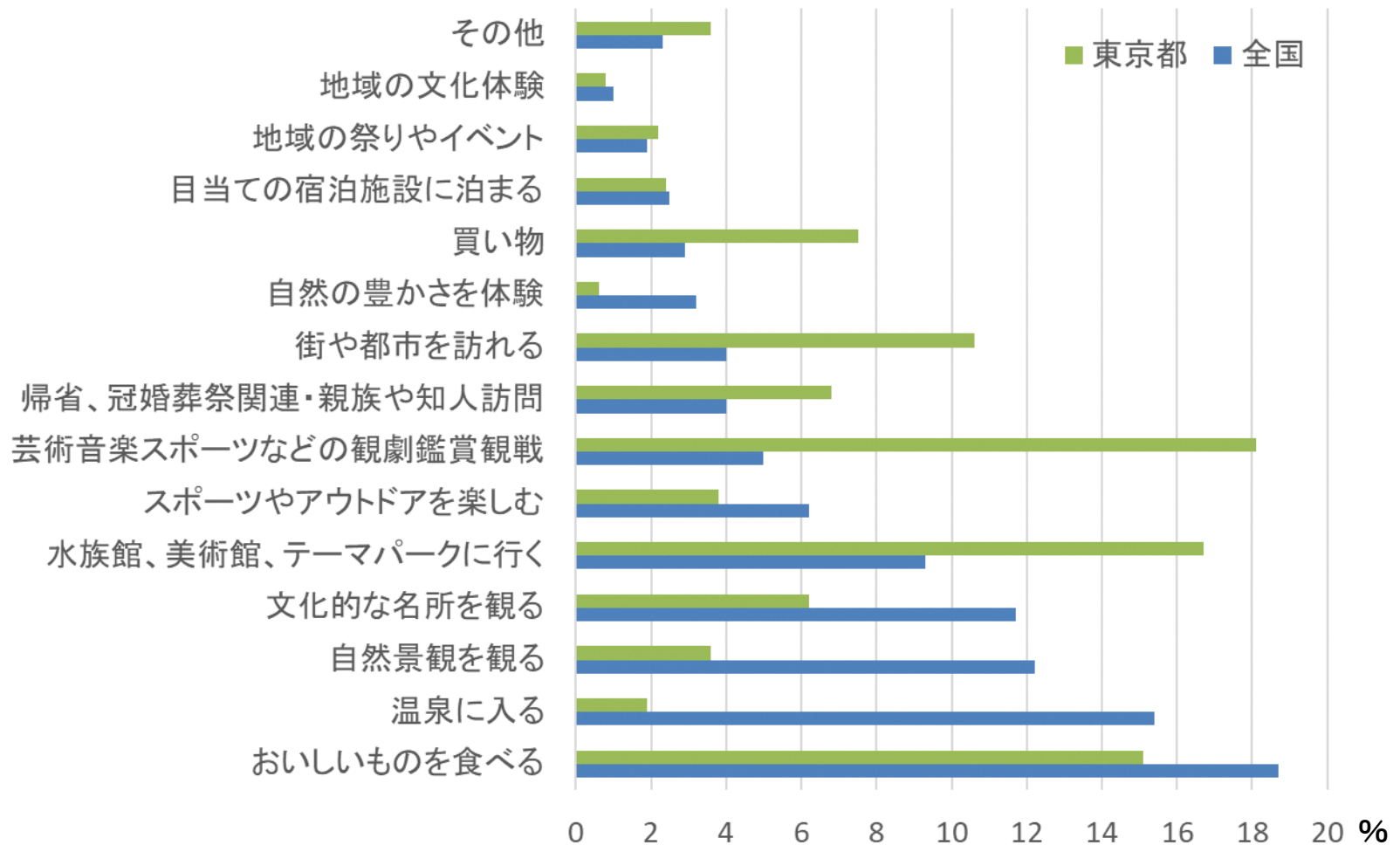
市町村又は都道府県が単独で又は共同して組織する協議会において、文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進に関する計画(地域計画)を作成し、自治体・文化観光拠点施設の設置者・文化観光推進事業者が共同して、主務大臣の認定を申請。

地域計画では、当該地域における文化観光の推進に係る基本方針や目標のほか、地域内の文化資源の総合的な魅力増進、移動等の利便増進、広報等の事業等を定める。

認定地域計画に基づき、文化財の登録の提案に関する特例措置、①と同様の特例措置を実施。

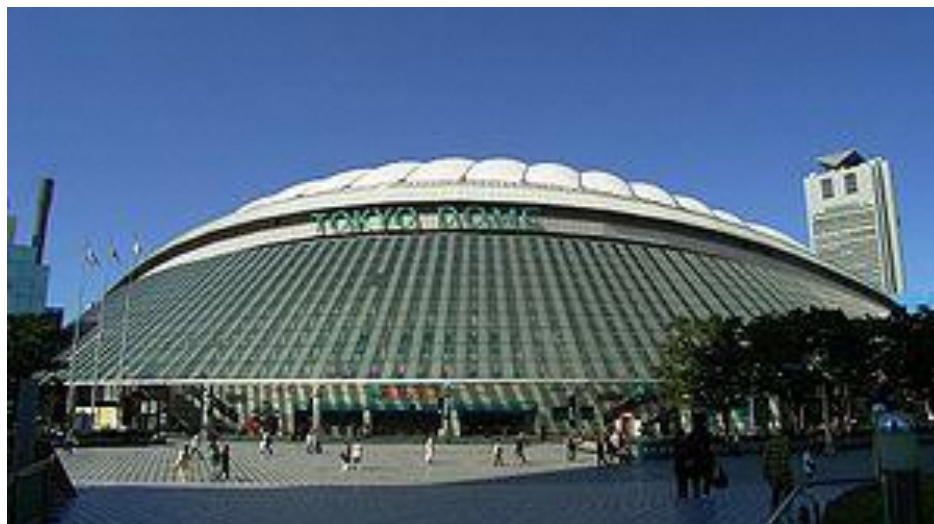
最も楽しみにしていること

JTB旅行年報 2020





三四郎池、岩崎庭園 湯島天満宮
、六義園、赤門



東京ドームシティ、根津神社

文化觀光

=

文化的價值

& 經濟的價值

文化財保護制度の歴史的変遷 (戦前)

古器旧物保存方 (1871)

古墳発見ノ節届出方 (1874)

人民私有地内古墳等発見ノ節届出方 (1874)

古社寺保存法 (1897)

史蹟名勝天然紀念物保存法 (1919)

国宝保存法 (1929)

重要美術品等ノ保存ニ関する法律 (1933)

開発との対立の歴史

(大阪堺市、いたすけの古墳群)



文化財保護法1950年制定 ～仕組みと特色、その後の動き

- 「文化財」という包括的・総合的概念を導入。
- 「保護」＝保存&活用。
- 文化財を指定、現状変更・輸出を禁止・制限、あわせて手厚い指導・助言・助成。
- 私的所有権との調和を図る。
- その後、概念も手法も多様化。
- 開発との対立から共存へ、保存から活用へと重点がシフト。

有形文化財



無形文化財



記念物



古都保存法（1966年）

目的・定義

- …わが国固有の文化的資産として国民がひとしくその恵沢を享受し、後代の国民に継承されるべき古都に置ける歴史的風土を保存する。
- 古都：往時の政治、文化の中心等として歴史上重要な地位を有する京都市、鎌倉市及び政令で定めるその他の市町村。
- 歴史的風土：歴史上意義を有する建造物、遺跡等が周囲の自然的環境と一体をなして古都における伝統と文化を具現し、及び形成している土地の状況をいう。



神奈川県鎌倉鶴岡八幡宮



歴史的風土保存区域

- 内閣総理大臣が必要な土地の区域を指定。
- 関係地方公共団体及び審議会の意見を聞き、関係行政機関の長に協議。
- 歴史的風土の維持保存のための歴史的風土保存計画を決定(特定の行為の規制等)。

金沢市景観条例

- 金沢市伝統環境保存条例（1968）。
- 伝統環境の破壊を極力防止。
- 近代都市に調和した新たな伝統環境を形成。
- 後世に継承。



景觀條例

- 金沢市傳統環境保存條例（1968）
- 倉敷市傳統美觀保存條例（1968）
- 柳川市傳統美觀條例（1971）
- 京都市市街地景觀條例（1972）
- 高山市市街地景觀條例（1972）
- 萩市歷史的景觀保存條例（1972）
- 橫濱市山手地區景觀風致保全要綱（1972）

.....

- 2012年1月現在、342地方自治體、613條例

伝統的建造物群保存地区制度 (1975年法改正)

文化財保護と地域づくりの共生：人々の生活と折り合いをつける

- 周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの(伝統的建造物群)。これと一体をなしてその価値を形成している環境を保存。
- 市町村が定める。
- 市町村の申し出に基づき、価値が特に高いものを重要伝統的建造物群保存地区として国が選定。
- 2020年度 43道府県101市町村123地区

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/hozonchiku/judenken_ichiran.html



京都祇園新橋

登録文化財制度（1996年法改正）

（ランドマークの緩やかな保護）

- 文部科学大臣は、重要文化財以外の有形文化財のうち、その文化財としての価値にかんがみ保存及び活用のための措置が特に必要とされるものを文化財登録原簿に登録することができる。
- 2 文部科学大臣は、前項の規定による登録をしようとするときは、あらかじめ、関係地方公共団体の意見を聴くものとする。
- 2020年度 12,681件。



安田講堂、はん亭

都市景観の保護、維持、創出

- 急速な都市化の進展。
- 画一的なまちなみ。
- 人々の生活の質の観点からの重要性。
- 観光資源としての重要性。



景観法



文化的景観



1833年 日本橋 広重画
2005年 日本橋 筆者撮影



景観法（2004年）

- 目的：都市、農山漁村等における良好な景観の形成を図る。
- 良好な景観の形成に関する基本理念、国等の責務を定める。
- 景観計画の策定、景観計画区域、景観地区等における良好な景観の形成のための規制、および景観整備への支援等を行う。

文化的景観

- 2004年景観法導入にあわせて、文化財保護法を改正。
- 「文化的景観」を導入。「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」
- 例えば、棚田や里山など、そのうち重要なものを国が選定。
- 国庫助成でできること：調査事業、保存計画策定事業、整備事業、普及・啓発事業。



重要文化的景観：棚田や里山、都市景観



重要文化的景観一覽

- 1 アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観
- 2 一関本寺の農村景観
- 3 遠野 荒川高原牧場 土淵山口集落
- 4 最上川の流通・往来及び左沢町場の景観
- 5 最上川上流域における長井の町場景観
- 6 利根川・渡良瀬川合流域の水場景観
- 7 葛飾柴又の文化的景観
- 8 佐渡西三川の砂金山由来の農山村景観
- 9 佐渡相川の鉾山及び鉾山町の文化的景観
- 10 金沢の文化的景観 城下町の伝統と文化
- 11 大沢・上大沢の間垣集落景観
- 12 姨捨の棚田
- 13 小菅の里及び小菅山の文化的景観
- 14 長良川中流域における岐阜の文化的景観
- 15 近江八幡の水郷

- 16 高島市海津・西浜・知内の水辺景観
- 17 高島市針江・霜降の水辺景観
- 18 東草野の山村景観
- 19 菅浦の湖岸集落景観
- 20 大溝の水辺景観
- 21 伊庭内湖の農村景観
- 22 宇治の文化的景観
- 23 宮津天橋立の文化的景観
- 24 京都岡崎の文化的景観
- 25 日根荘大木の農村景観
- 26 生野鉾山及び鉾山町の文化的景観
- 27 奥飛鳥の文化的景観
- 28 蘭島及び三田・清水の農山村景観
- 29 智頭の林業景観
- 30 奥出雲たたら製鉄及び棚田の文化的景観

- 31 檜原の棚田及び農村景観
- 32 遊子水荷浦の段畑
- 33 奥内の棚田及び農山村景観
- 34 宇和海狩浜の段畑と農漁村景観
- 35 四万十川流域の文化的景観 源流域の山村
- 36 四万十川流域の文化的景観 上流域の山村と棚田
- 37 四万十川流域の文化的景観 上流域の農山村と流通・往来
- 38 四万十川流域の文化的景観 中流域の農山村と流通・往来
- 39 四万十川流域の文化的景観 下流域の生業と流通・往来
- 40 久礼の港と漁師町の景観
- 41 求菩提の農村景観
- 42 蕨野の棚田
- 43 平戸島の文化的景観
- 44 小値賀諸島の文化的景観
- 45 佐世保市黒島の文化的景観

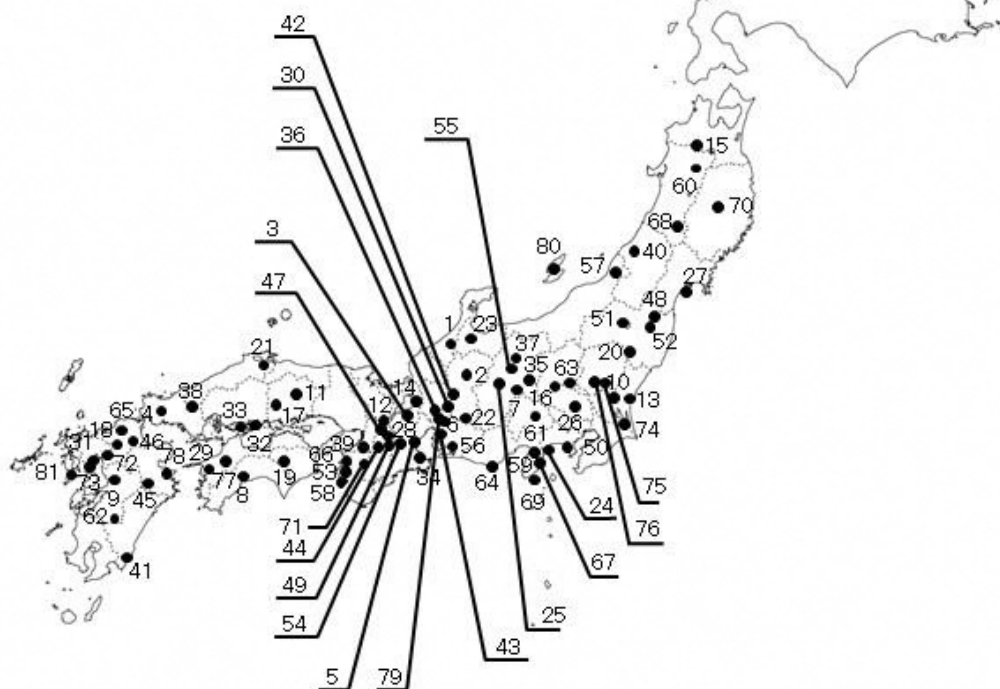
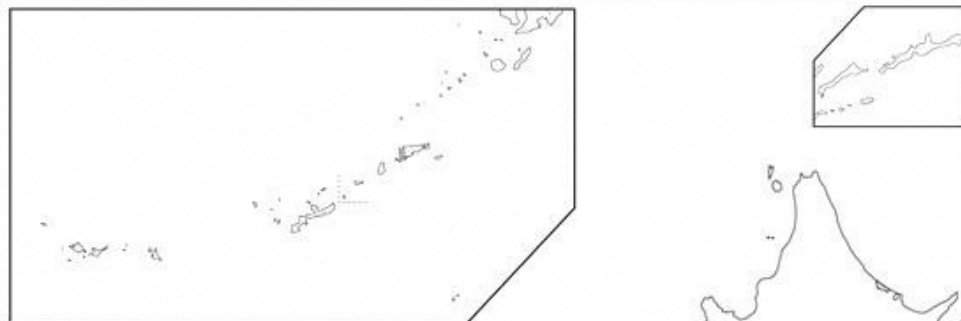
- 46 五島市久賀島の文化的景観
- 47 新上五島町北魚目の文化的景観
- 48 長崎市外海の石積集落景観
- 49 新上五島町崎浦の五島石集落景観
- 50 通潤用水と白糸台地の棚田景観
- 51 天草市崎津・今富の文化的景観
- 52 三角浦の文化的景観
- 53 阿蘇の文化的景観 阿蘇北外輪山中央部の草原景観
- 54 阿蘇の文化的景観 南小国町西部の草原及び森林景観
- 55 阿蘇の文化的景観 涌蓋山麓の草原景観
- 56 阿蘇の文化的景観 産山村の農村景観
- 57 阿蘇の文化的景観 根子岳南麓の草原景観
- 58 阿蘇の文化的景観 阿蘇山南西部の草原及び森林景観
- 59 阿蘇の文化的景観 阿蘇外輪山西部の草原景観
- 60 小鹿田焼の里
- 61 田染荘小崎の農村景観
- 62 別府の湯けむり・温泉地景観
- 63 酒谷の坂元棚田及び農山村景観
- 64 北大東島の燐鉱山由来の文化的景観
- 65 今帰仁村今泊のフクギ屋敷林と集落景観

地域における歴史的風致の維持 及び向上に関する法律(2008)

- 「歴史的風致」(「地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の環境」(第1条))の維持及び向上を図る。
- 文部科学省(文化庁)、農林水産省、国土交通省共管。



歴史的風致維持向上計画認定状況 (R2.3.24現在)



合計: 78都市 → 81都市

都道府県	市町村名	認定日	都道府県	市町村名	認定日
1	石川県 金沢市	H21. 1.19	42	岐阜県 岐阜市	H26. 2.14
2	岐阜県 高山市				
3	滋賀県 彦根市				
4	山口県 萩市				
5	三重県 亀山市	H21. 3.11	43	愛知県 名古屋市	
6	愛知県 犬山市				
7	長野県 下諏訪町				
8	高知県 佐川町				
9	熊本県 山鹿市	H21. 7.22	44	奈良県 斑鳩町	
10	茨城県 桜川市				
11	岡山県 津山市				
12	京都府 京都市				
13	茨城県 水戸市	H21.11.19	45	大分県 竹田市	
14	滋賀県 長浜市				
15	香森県 弘前市				
16	群馬県 甘楽町				
17	岡山県 高梁市	H22. 2. 4	46	福岡県 添田町	
18	福岡県 太宰府市				
19	徳島県 三好市				
20	福島県 白河市				
21	島根県 松江市	H22. 3.30	47	京都府 向日市	
22	岐阜県 恵那市				
23	富山県 高岡市				
24	神奈川県 小田原市				
25	長野県 松本市	H22.11.22	48	福島県 国見町	
26	埼玉県 川越市				
27	宮城県 多賀城市				
28	京都府 宇治市				
29	愛媛県 大洲市	H23. 2.23	49	奈良県 奈良市	
30	岐阜県 美濃市				
31	佐賀県 佐賀市				
32	広島県 尾道市				
33	広島県 竹原市	H23. 6. 8	50	神奈川県 鎌倉市	
34	三重県 明和町				
35	長野県 東御市				
36	岐阜県 岐阜市				
37	長野県 長野市	H23. 12. 6	51	福島県 磐梯町	
38	島根県 津和野町				
39	大阪府 堺市				
40	山形県 鶴岡市				
41	宮崎県 日南市	H24. 3. 5	52	福島県 桑折町	
		H24. 6. 6	53	和歌山県 湯浅町	
		H24. 4.11	54	三重県 伊賀市	
		H25. 4.11	55	長野県 千曲市	
		H25.11.22	56	愛知県 岡崎市	
		H28. 5.19	57	新潟県 村上市	
		H28.10. 3	58	和歌山県 広川町	
		H29. 3.17	59	静岡県 三島市	
		H30. 1.23	60	秋田県 大館市	
		H30. 3.26	61	山梨県 甲州市	
		H30. 7.11	62	熊本県 湯前町	
		H30.11.13	63	群馬県 桐生市	
		H31. 1.24	64	静岡県 掛川市	
		H31. 3.26	65	福岡県 宗像市	
		R1. 6.12	66	和歌山県 和歌山市	
		R2. 3.24	67	静岡県 伊豆の国市	
		R2. 3.24	68	秋田県 横手市	
		R2. 3.24	69	静岡県 下田市	
		R2. 3.24	70	岩手県 盛岡市	
		R2. 3.24	71	和歌山県 高野町	
		R2. 3.24	72	佐賀県 基山町	
		R2. 3.24	73	佐賀県 鹿島市	
		R2. 3.24	74	千葉県 香取市	
		R2. 3.24	75	栃木県 下野市	
		R2. 3.24	76	栃木県 栃木市	
		R2. 3.24	77	愛媛県 内子町	
		R2. 3.24	78	大分県 大分市	
		R2. 3.24	79	愛知県 津島市	
		R2. 3.24	80	新潟県 佐渡市	
		R2. 3.24	81	長崎県 長崎市	

文化財件数

令和3年1月現在

国宝・重要文化財

	国宝	重要文化財
美術工芸品	893	10772
建造物	227	2509
合計	1120	13281

史跡名勝天然記念物

	特別	
史跡	63	1847
名勝	36	422
天然記念物	75	1031
合計	174	3300

重要無形文化財

	各個認定指 定件数	保持者数	保持団体等 認定指定件 数	保持団体等 数
芸能	37	58	14	14
工芸技術	39	58	16	16
合計	76	116	30	30

重要有形民俗文化財

223

重要無形民俗文化財

318

重要文化的景観

65

重要伝統的建造物群保存地区

120

選定保存技術

75

登録有形文化財(建造物)

12443

登録有形文化財(美術工芸品)

16

登録有形民俗文化財

45

登録記念物

117

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/shitei.html>

オリンピックと文化観光の推進

文化財保護法改正(2018)

- 過疎化・少子高齢化等の社会状況の変化を背景に各地の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急の課題となる中、これまで価値付けが明確でなかった未指定を含めた有形・無形の文化財をまちづくりに活かしつつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会総がかりで取り組んでいくことのできる体制づくりを整備するため、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進や、地方文化財保護行政の推進力の強化を図るもの。

(1) 都道府県による文化財保存活用大綱の策定。

(2) 市町村による文化財保存活用地域計画の作成及び文化庁長官による認定

現状変更の許可など文化庁長官の権限に属する事務の一部について、都道府県・市のみならず認定町村でも行うことが可能に。

(3) 市町村による文化財保存活用支援団体の指定。

(4) 所有者等による保存活用計画の作成及び文化庁長官による認定。

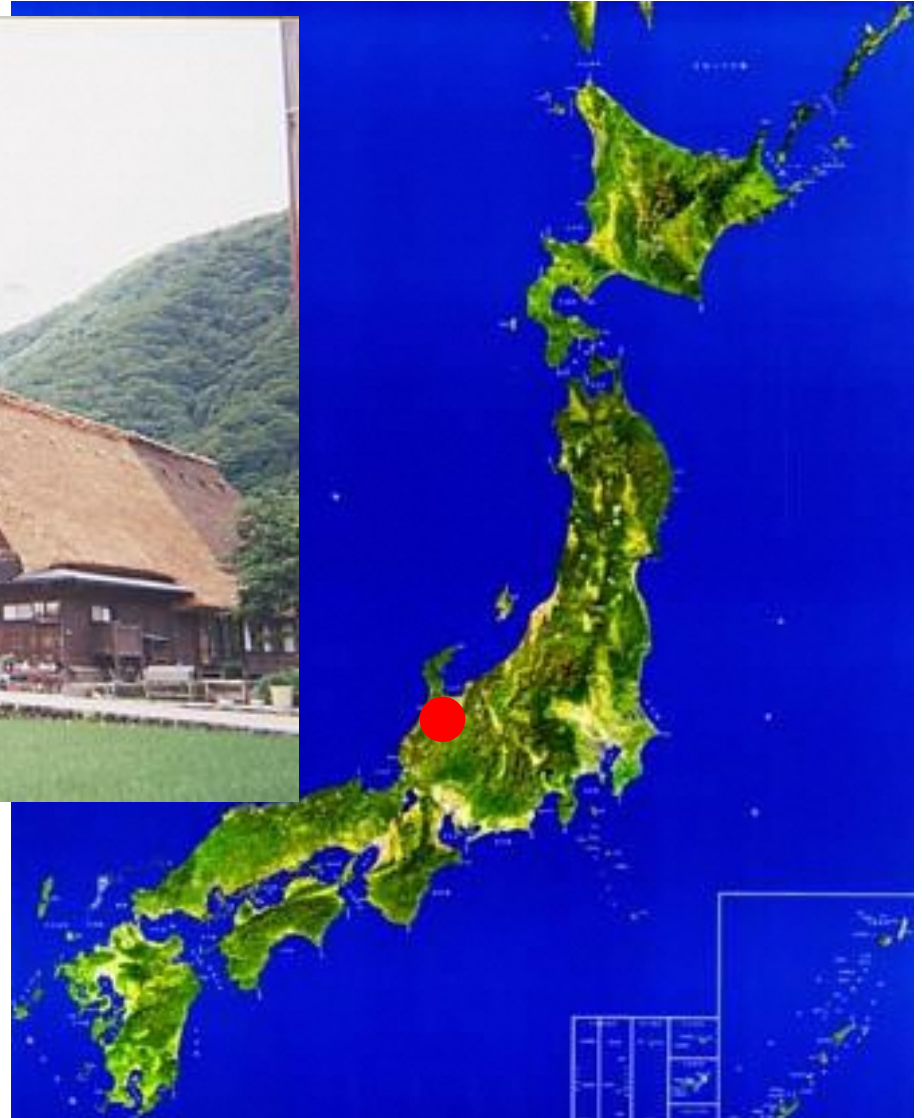
地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正(2018)

- 地方公共団体における文化財保護の事務は教育委員会の所管とされているが、条例により地方公共団体の長が担当できるようにする。

文化観光： 誘客力は文化的価値にある

参考文献：垣内恵美子編著「文化的価値を評価する」水曜社，2011

富山県五箇山合掌造り集落

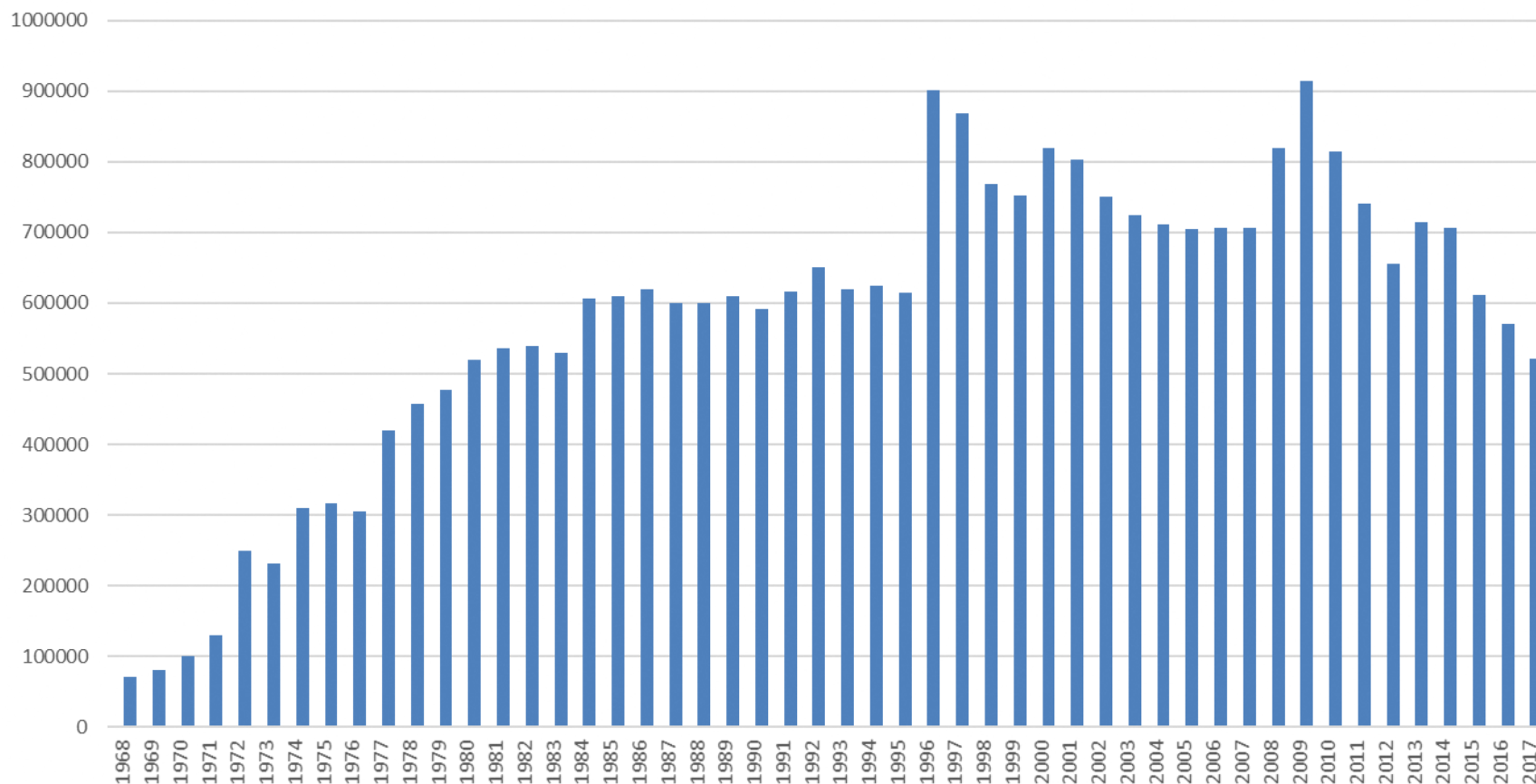


五箇山

- 2004年南砺市(人口約5万5千人:2010)に合併
- 相倉:88人・25戸(1995年)⇒54人・17戸(2012)
⇒52人(18世帯)
- 菅沼:39人・8戸⇒27人・5戸⇒34人(6世帯)
- https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/open_imgs/info/0000073527.pdf



観光客入込数推移(人)



1995年世界遺産登録、2002年五箇山IC高速道路開通

<https://www.tabi-nanto.jp/archives/2100>

支払意志額(WTP)の推計

	全国	観光客
支払意志額平均値	10,345円	19,941円
支払意志額中央値	1,885円	3,117円
世帯数(単位:百万)	4,638	---
訪問者推計値(単位:人)	---	95,436
回答率(%)	26.9	71.2
総支払意志額 平均値(1)	4,798億円	19億円
総支払意志額 平均値(2)	1,290億円	14億円
総支払意志額 中央値(1)	874億円	3億円
総支払意志額 中央値(2)	235億円	2億円

支払意志額に相関する変数

<全国 & 観光客>

- 遺贈価値(将来世代に残したい)
- 属性(居住地、学歴)との相関はとれない

<観光客>

- 美しいと思う
- 文化的価値は大切である
- 国が支援すべきと思う
- ボランティア経験がある

文化遺産は・・・

- 属性にかかわらず幅広く国民に大きな便益を与えている。
- 便益は、非市場価値に依拠する：特に遺贈価値、存在価値、審美的価値。
- ある程度の公的支援にはコンセンサスがある。
- 関心を持つ観光客からの支援の可能性がある。
- そのためには住民からの情報提供など関係性を確立する努力が求められる。

滋賀県長浜市黒壁スクエア



長浜市の歴史

- ◆ 滋賀県北部に位置し、北陸につながる北国街道と琵琶湖水運の要として繁栄。
- ◆ 高級浜縮緬など商工業が盛んであり、湖北地域の中心的都市であった。
- ◆ 1960年代以降近代化により歴史的建造物が失われ、郊外化とモータリゼーションによる大規模ロードサイド店舗の増加と中心市街地の衰退。

長浜市の現況

- ◆ 2010年に合併、人口11.7万人(2020)。
- ◆ 一次産業従業者(3.4%)、第二次産業従業者(37.3%)、第三次産業(59.3%)。工場やバイオ関連のサイエンスパークなど地元の雇用あり。
- ◆ 高齢化率 28.2%(2020)
- ◆ 中心市街地で市全体の小売商業商店数の4割以上を構成。業種も、かつての日用品店舗から、主に広域からの来街者を対象とする小売店や飲食店の割合が増加、空き店舗率約1割。

黒壁プロジェクト以前

- ◆ 日曜日の午後、一時間で、JR長浜駅前大通りを「人4人と犬1匹」しか通らなかった。
- ◆ 黒壁以前のプロジェクト：1983年長浜城再建（長浜城歴史博物館）、出世祭り、着物大園遊会、アート・イン・ナガハマ。大通寺参詣道の整備。

黒壁プロジェクト

- ◆ 旧国立百三十銀行長浜支店（1901年建設）の解体・マンション計画が表面化（1987年）、地元財界人と市役所による第三セクター（株）黒壁を設立（1988年）、土地建物の買戻しと新たな産業の導入を目指す。
- ◆ 資本金1億3千万円（市は約4千万円、残りは民間8社の出資）、「歴史性」、「文化芸術性」、「国際性」の3つのコンセプトで運営。



黒壁スクエア付近 修景前



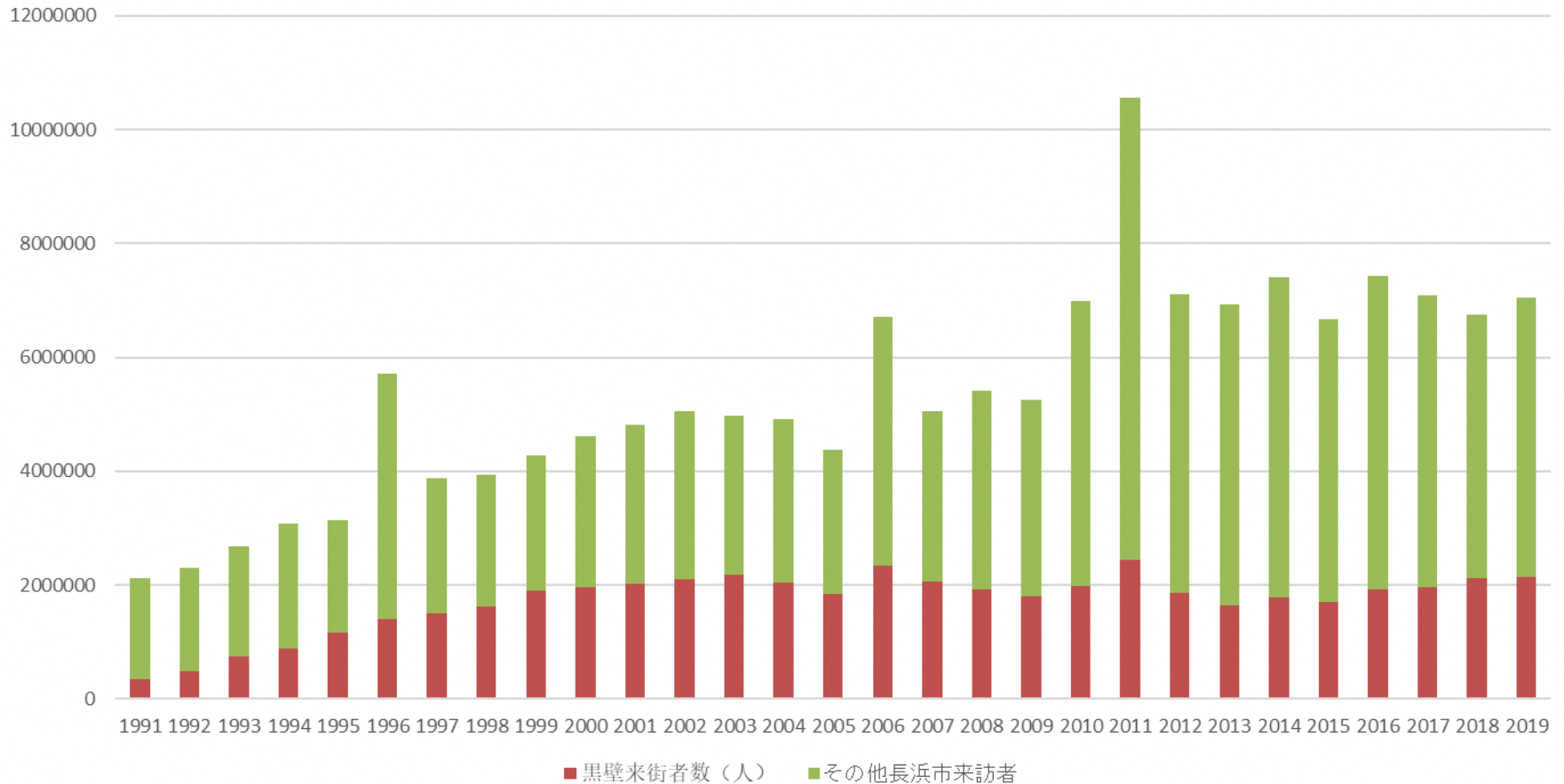
修景後



内装



来訪者数の推移



※1996年北近江秀吉博覧会、2006年北近江一豊・千代博覧会、2011年江浅井博覧会、
2006JR北陸本線、湖西線直流、2010市町村合併。

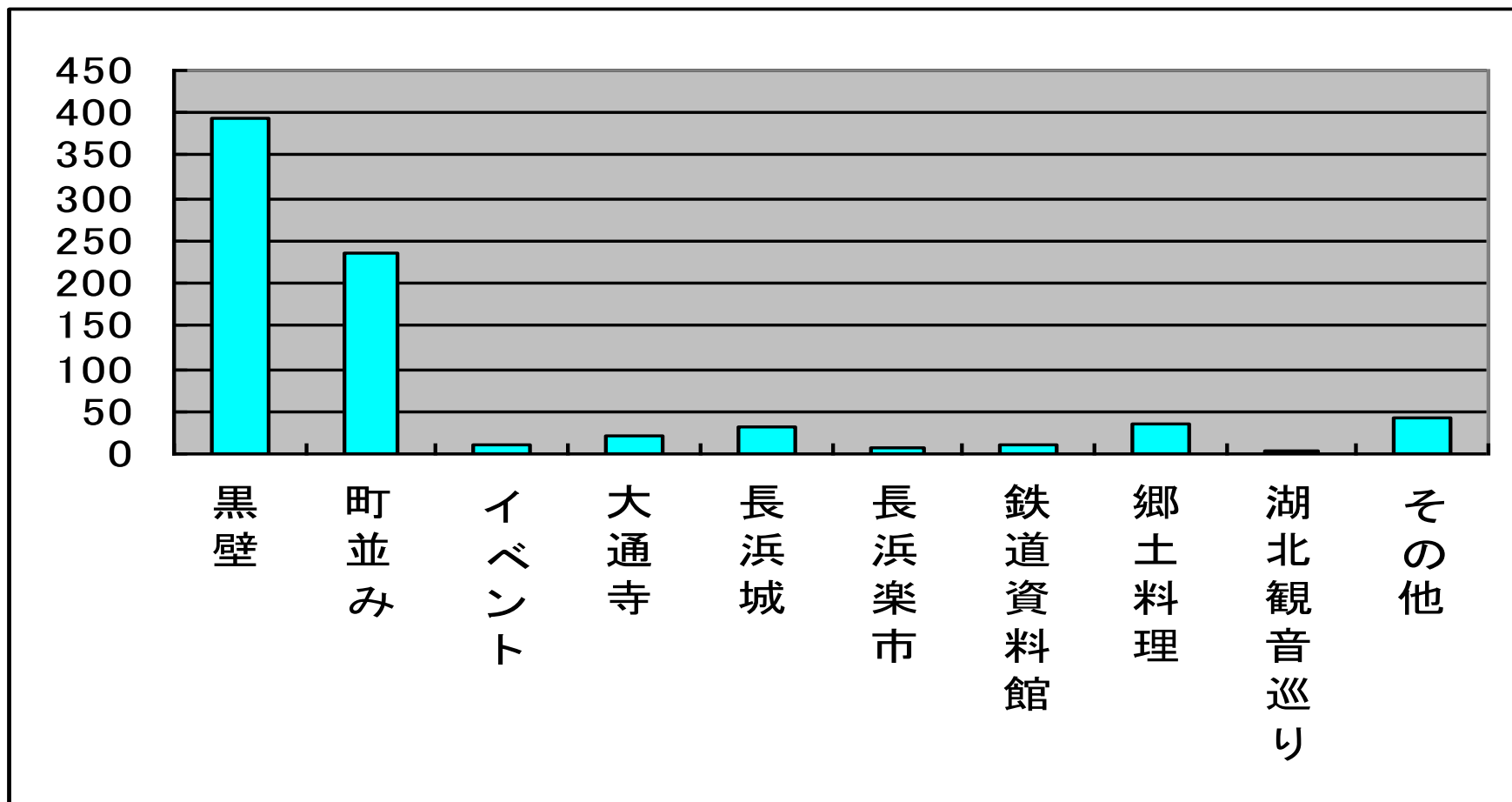
出典：黒壁及び滋賀県観光統計

長浜の観光客

(2003年11月年間訪問者200万人)

- 長浜市以外、とりわけ**県外**から8割以上
- 平均年齢も40歳以下と比較的**若い**
- はじめての訪問者は、**友人や知人**からの情報が契機
- 黒壁目的の訪問者が**6割**を超える(64%)
(町並み目的(39%))

長浜観光目的(単数回答)

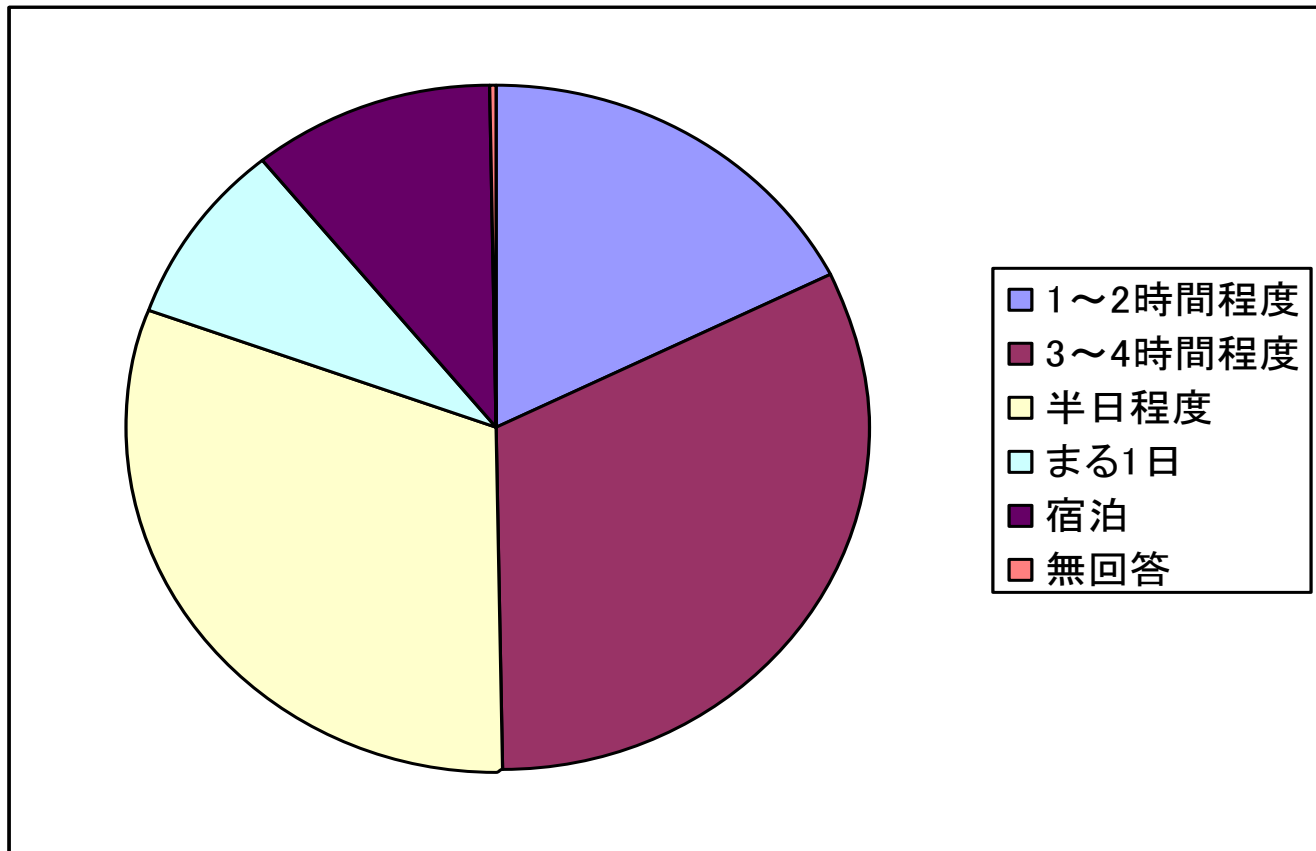


長浜観光客

- 黒壁目的訪問者はガラスが好き**。
- 他に比べて大きなガラス購入経費。
- リピーター率(45%)。
- リピーターは、ガラスや土産物の購入、郷土料理に惹かれる。

**1%有意水準

長浜滞在期間(2003年調査)



滞在時間別消費額平均(円)

2003年調査

滞在時間	サンプル数	ガラス工芸品	食品・菓子	レストラン	その他	合計
1～2時間	110 (17.9%)	3130	744	2027	518	6419
2～3時間	195 (31.8%)	3153	1592	2131	1167	8043
半日	190 (31.0%)	3763	1524	3021	979	9287
一日	54 (8.8%)	3782	1654	3163	8111	<u>16709</u>
宿泊	64 (10.4%)	3922	2219	6453	5703	<u>18297</u>
合計	613	3495	1485	3035	2152	10167

- 観光客のガラス購入は、滞在時間にかかわらず、ある一定のレベルにとどまっている。
- 滞在時間によって大きく変動するのは、レストランでの飲食(宿泊客)、その他(一日滞在客)。
- 宿泊客を増やすことも重要だが、宿泊客と遜色のない消費活動を行う一日滞在者を増やす戦略も必要。



⑥大通寺

①ガラス鑑賞館



⑤長浜城

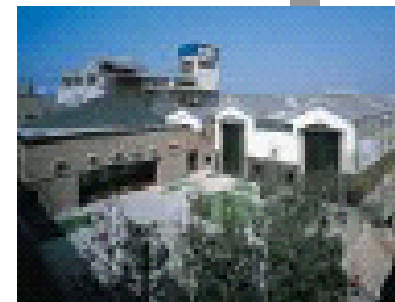


④旧駅舎



③安藤家

⑥曳山博物館



観光客の支払意志額(円)

施設	観光客の評価額(入場料)
長浜歴史博物館	698(400)
旧長浜駅舎・鉄道文化館	539(300)
大通寺	290(300)
黒壁ガラス鑑賞館	1,359(600)
曳山博物館	181(600)
安藤家	206(200)

滞在時間を延ばすために・・・

- 観光客に最も大きな満足を与えうる(WTPが高い)黒壁のガラス鑑賞を中核とし、「長浜歴史博物館」「旧長浜駅舎・鉄道文化館」「大通寺」などを含む共通入場券を、相対的に安価に提供することで各施設へのアクセスをより容易なものとする。

【 ⇒ 長浜浪漫パスポート 】

満足度を上げる

- 住民にとって重要なものが誘客力が大きいとは限らない。
- 誘客は、街並みだけでなく、他にない新しいガラス産業にある。
- 芸術性による、「ガラス愛好者」への訴求。



飛騨高山



高山市

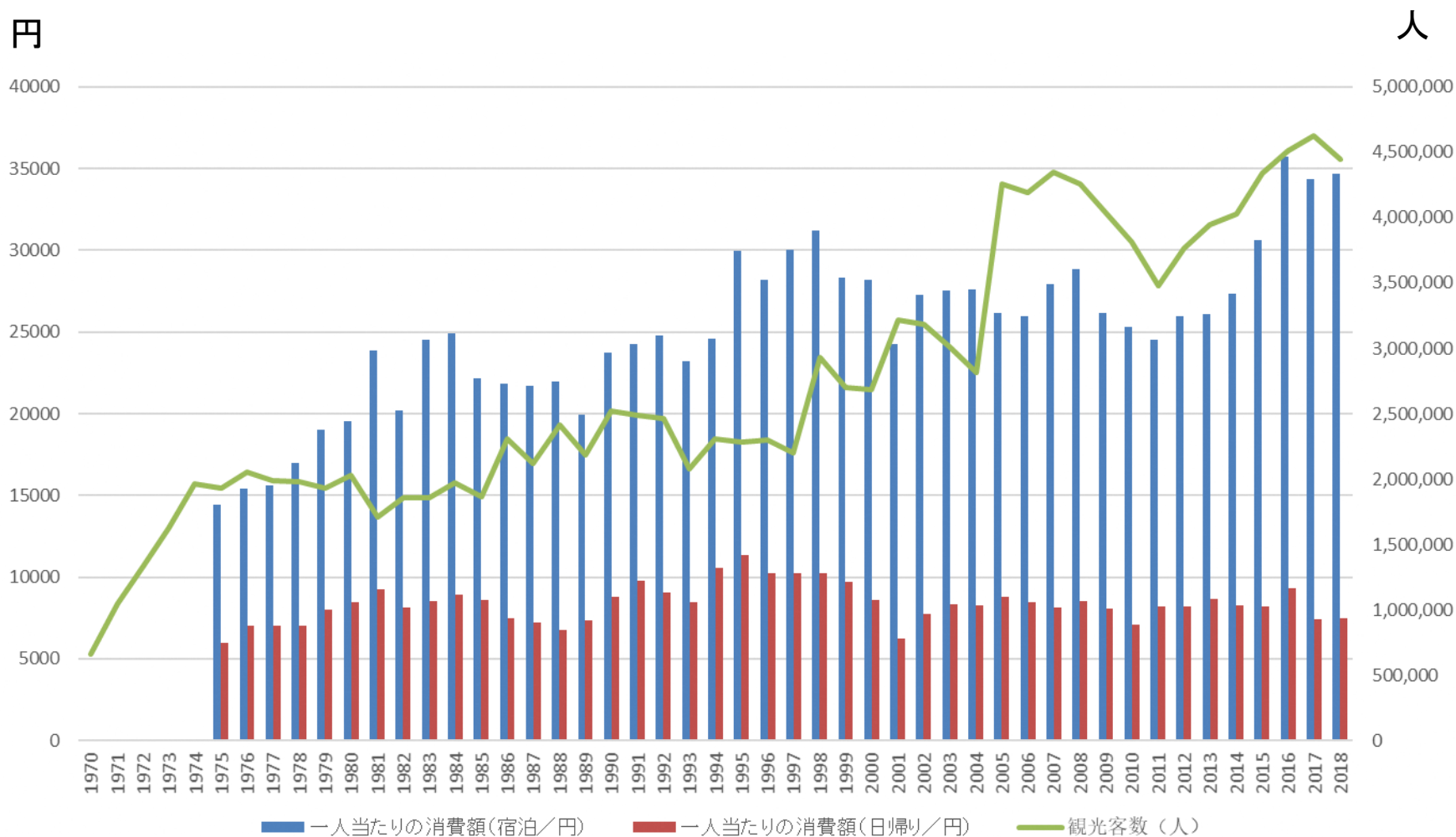
- 人口約8万8千人(2019年)／9万2千人(2010年)
- 一次産業11%、二次産業23%、三次産業66%
(2015年経済センサス)。
- 観光客数 約444万人(2018年)／451万人(2016年)。
- 高齢化率 33.2%(2020年)／30.9%(2015年)

高山市街並み保存

- 1960年代映画のロケや雑誌の紹介で観光客が目立ち始め、住民や自治体がまちなみの重要性を再認識。
- 市内の宮川などの河川の美化運動がまちぐるみの美化運動につながる。
- 1966年には自治組織（保存会）が結成され、三町地区が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定される（1979年）。
- 2004年、下二之町地区が重伝建に。



観光客数及び消費額の推移



出典: 高山市データ

https://www.city.takayama.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/010/740/30toukei.pdf

訪問先

(2004年調査)

	人数	割合
飛騨民俗村	159	27.2%
高山市郷土館	93	15.9%
高山陣屋	408	69.9%
高山屋台会館	185	31.7%
飛騨高山まつりの森	105	18.0%
日下部民芸館	67	11.5%
吉島家	27	4.6%
その他	66	11.3%

滞在期間

	人数	割合
半日程度	204	34.9%
丸一日	87	14.9%
県内宿泊	254	43.5%
1泊	206	35.3%
2泊	37	6.3%
3泊	3	0.5%
7泊	1	0.2%
不明	7	1.2%
不明	39	6.7%

訪問理由 (MA)

	人数	割合
土産物を買うのが楽しい	140	24.0%
民芸品が好き	96	16.4%
近くに来たので	62	10.6%
古い町並みに興味がある	383	65.6%
歴史と伝統を感じる	212	36.3%
他のイベントで来たので	10	1.7%
たまたまツアーに入っていた	52	8.9%
友人・知人からきいて	40	6.8%
人々が親切で人情がある	35	6.0%
自然や風景を楽しむため	290	49.7%
食べ物がおいしい	157	26.9%
その他	36	6.2%

旅行形態

	県内 宿泊	割合	日 帰り	割合	小計	割合
パック利 用者	112	21.0%	68	12.8%	180	33.8%
個人手配	138	25.9%	215	40.3%	353	66.2%
合計	250	46.9%	283	53.1%	533	100.0%

一人あたり観光需要

消費項目	金額(円)	割合
宿泊	7714.5	28.6%
自動車(県内ガソリン代)	131.6	0.5%
レンタカー	352.7	1.3%
高速道路料金	620.7	2.3%
駐車場料金	165.5	0.6%
バス・タクシー	873.1	3.2%
鉄道料金	2807	10.4%
飲食代	4525.6	16.8%
土産食品	2472	9.2%
土産布製品	338.4	1.3%
土産紙木工	1527.1	5.7%
その他土産	858.2	3.2%
入場料	1180.7	4.4%
その他支出	3429.2	12.7%
現地サービス計	14252.2	52.8%
合計	26996.4	100.0%

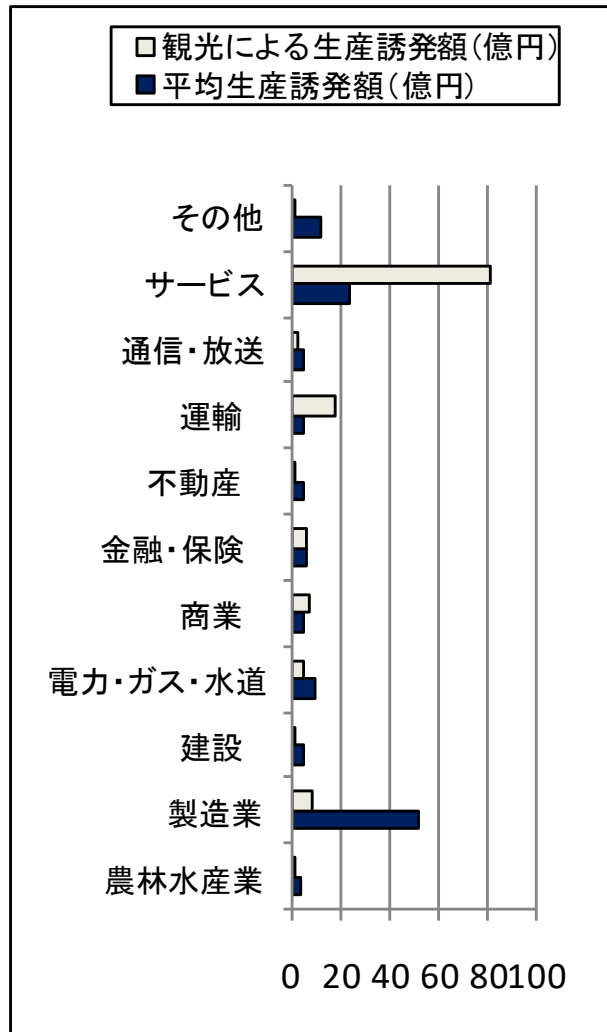
經濟波及効果

	金額（億円）
最終需要	663.89
県内最終需要	507.19
1次効果	650.58
2次効果	74.32
生産誘発効果	724.9
誘発係数	1.09
粗付加価値誘発額	393.9
GDP誘発額	378.49
就業者誘発数(人)	9392.5
雇用者誘発数(人)	7851.3

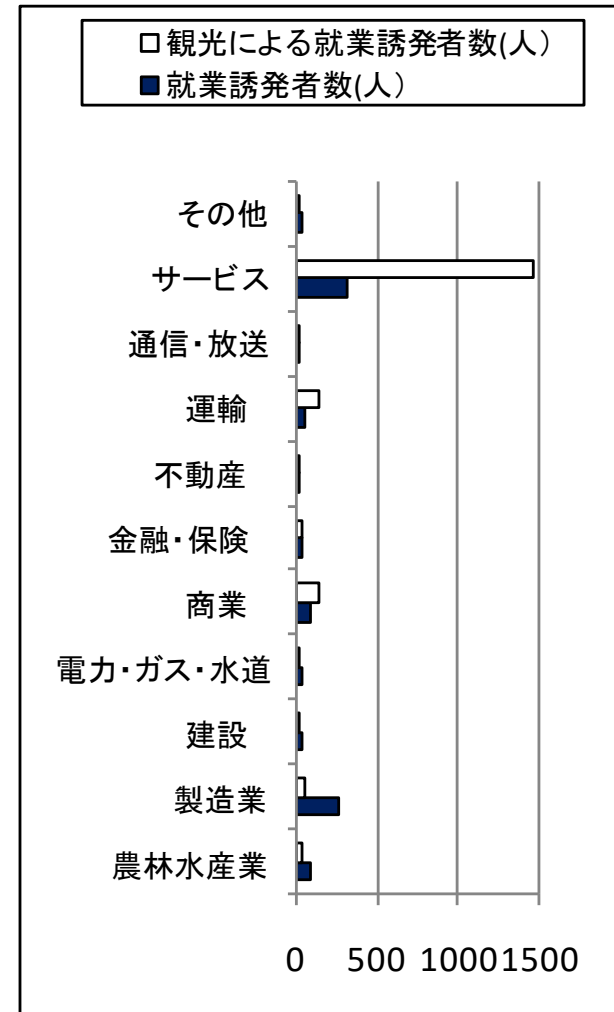
全産業平均生産誘発額＝1.26

仮に100億円の最終需要が発生したら

(一次効果)



全産業 = 126億円、観光 = 128億円



全産業 = 920人、観光 = 1863人

消費行動分析－1

(社会従属変数)

説明変数	観光消費総額	県内宿泊	飲食代	土産食品	土産紙・木工品	入場料
年齢	3635.57(***) (0.009)	154.996 (0.901)	-573.740(*) (0.071)	580.264(***) (0.001)	928.40 (0.792)	232.635(***) (0.000)
学歴	6331.94(**) (0.043)	3064.90 (0.285)	-69.7492 (0.922)	859.466(**) (0.027)	11661.1 (0.134)	12.1659 (0.924)
所得	177.885 (0.868)	183.086 (0.849)	602.595(**) (0.013)	47.1503 (0.723)	-4157.66 (0.146)	-7.95545 (0.856)
高山・居住地距離	27.9367(***) (0.002)	25.0369(***) (0.003)	5.78605(***) (0.005)	3.59794(***) (0.002)	7.02006 (0.766)	-0.20266 (0.588)
高山・居住地時間	-33.8785 (0.185)	-23.5164 (0.345)	-3.48277 (0.545)	-4.27425 (0.182)	-70.2781 (0.322)	-0.77641 (0.940)
訪問回数	-89.2879 (0.752)	-561.085 (0.231)	-14.3574 (0.820)	-33.2409 (0.326)	408.887 (0.538)	11.1621 (0.324)

消費行動分析－2

(訪問動機)

説明変数	観光消費総額	県内宿泊	飲食代	土産食品	土産紙・木工品	入場料
土産物を買うのが楽しい	832.087 (0.840)	-5671.32 (0.127)	-1662.48(*) (0.076)	1134.56(**) (0.025)	16606.8 (0.86)	166.802 (0.320)
民芸品が好き	9056.10(*) (0.072)	1003.40 (0.824)	1861.51 (0.102)	-193.795 (0.753)	29640.7(***) (0.007)	-59.6741 (0.769)
近くにきたので	-5923.54 (0.266)	-17444.9(***) (0.002)	-1506.47 (0.214)	-734.956 (0.266)	-8142.51 (0.583)	-388.668(*) (0.078)
古い町並みに興味	-1220.16 (0.742)	-281.831 (0.932)	176.535 (0.833)	-196.885 (0.666)	20223.4 (0.48)	305.320(**) (0.043)
歴史と伝統を感じる	4545.58 (0.218)	3299.79 (0.312)	374.185 (0.655)	456.464 (0.314)	13139.0 (0.144)	319.224(**) (0.033)
他のイベントで来た	-3411.11 (0.779)	-4937.89 (0.667)	6388.63(**) (0.018)	-594.497 (0.701)	-12603.9 (0.715)	943.649(*) (0.056)
ツアーに入っていた	-15029.7(**) (0.013)	-13585.5(**) (0.021)	-2638.95(*) (0.062)	-3365.27(***) (0.00)	662.219 (0.967)	-196.827 (0.425)

消費行動分析－3

(訪問動機)

説明変数	観光消費総額	県内宿泊	飲食代	土産食品	土産紙・木工品	入場料
友人・知人からきいて	558.776 (0.927)	-430.425 (0.935)	1863.14 (0.176)	-530.325 (0.485)	7677.52 (0.604)	89.6793 (0.719)
人々が親切で人情がある	37340.0(***) (0.000)	19995.9(***) (0.001)	805.291 (0.636)	-913.620 (0.322)	42519.7(***) (0.006)	-63.2909 (0.832)
自然や風景を楽しむため	1419.92 (0.687)	562.572 (0.859)	531.491 (0.507)	410.519 (0.348)	15483.9 (0.87)	234.735 (0.102)
食べ物が美味しい	2457.48 (0.535)	-670.042 (0.849)	470.509 (0.598)	201.815 (0.679)	3983.13 (0.685)	-106.698 (0.508)
再訪意思	-2294.09 (0.530)	-4922.31 (0.131)	1215.34 (0.143)	1087.87(**) (0.017)	7740.63 (0.416)	25.8993 (0.862)

経済波及効果分析から見えてくること

- 観光産業はすそ野が広く、多くの雇用を生み出すが、生産性は必ずしも高くない。
- 波及効果は、地域の産業構造に依存。域外への漏出が多ければ地元への波及効果は限定的。

- ほとんどの費目で、居住地距離が影響。遠距離客が多くの消費を行う。
- 年齢は重要だが、現地での飲食はマイナス。
- 親切・人情が有意。ホスピタリティは高評価。
- 街並み興味、歴史と伝統に惹かれる客、他のイベントでの訪問客は、入場料を多く支払う傾向がある。

金沢市



金沢市

- 人口約46.3万人(2020年)。
- 1996年より中核市。
- 一次産業1.3%、第二次産業約20.5%、第三次産業約71.0%。
- 観光客数 1,045万人*(2018年)。

* 金沢地域の数字:金沢市、かほく市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町を含む

<http://toukei.pref.ishikawa.jp/>



重要文化財「志摩」金沢市重要伝統的建造物群保存地区（東茶屋街）



兼六園、伝統工芸

金沢市の文化政策

○ 1946年 金沢市美術工芸大学 設置

工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して創立。

○ 1968年 「金沢市伝統環境保存条例」

都市開発による破壊から守るため、特に重点的に保存すべき区域を「伝統環境保存区域」として定め、建築物の形態・意匠の誘導や緑の保全等を図った(現:「金沢市における金沢市における美しい景観のまちづくりに関する条例(2009)」)。

○ 1989年 卯辰山工房

加賀藩御細工所を受け継ぎ、市制100周年を記念して設置。

○ 1996年 金沢市民芸術村

旧大和紡績金沢工場跡地の赤レンガ倉庫群を金沢市が取得、リノベーション、市民の芸術活動を支援する総合文化施設を創設。伝統文化維持に必要な技能の保存・継承技能者養成を目的とする金沢職人大学校を併設。

○ 2000年以降 重要伝統的建造物群保存地区選定

東山ひがし重要伝統的建造物群保存地区(2000)、主計町重要伝統的建造物群保存地区(2008)
卯辰山麓重要伝統的建造物群保存地区(2011)、寺町台重要伝統的建造物群保存地区(2012)

○ 2004年 金沢21世紀美術館開館

2018年年間258万人強の入場者(各年の有料入場者数は平均で4人に一人)

○ 2009年 UNESCO創造都市ネットワーク参加:工芸

独自の文化を産業と結びつけ、新しい価値を創造してまちを元気にしている都市(創造都市)として、「手仕事」:工芸だけでなく、製造業からコンテンツ産業まで、金沢独特の職人氣質から生まれるものづくりを推進。

<2015年 新幹線開通>

○ 2020年 国立工芸館開館

日本で唯一の国立で工芸を専門とする美術館。旧陸軍の施設、旧陸軍第九師団司令部庁舎(1898年建築)と旧陸軍金沢偕行社(1909年建築)を移築復元した施設において、陶磁や漆工、染織、金工など現工芸館所蔵の美術工芸作品約7割(1,900点)が移転。

景観関連条例

- 金沢市景観条例寺社風景保全条例
- 眺望景観形成条例
- こまちなみ保存条例
- 沿道景観形成条例
- 用水保全条例
- 夜間景観形成条例
- 斜面緑地保全条例
- 川筋景観保全条例

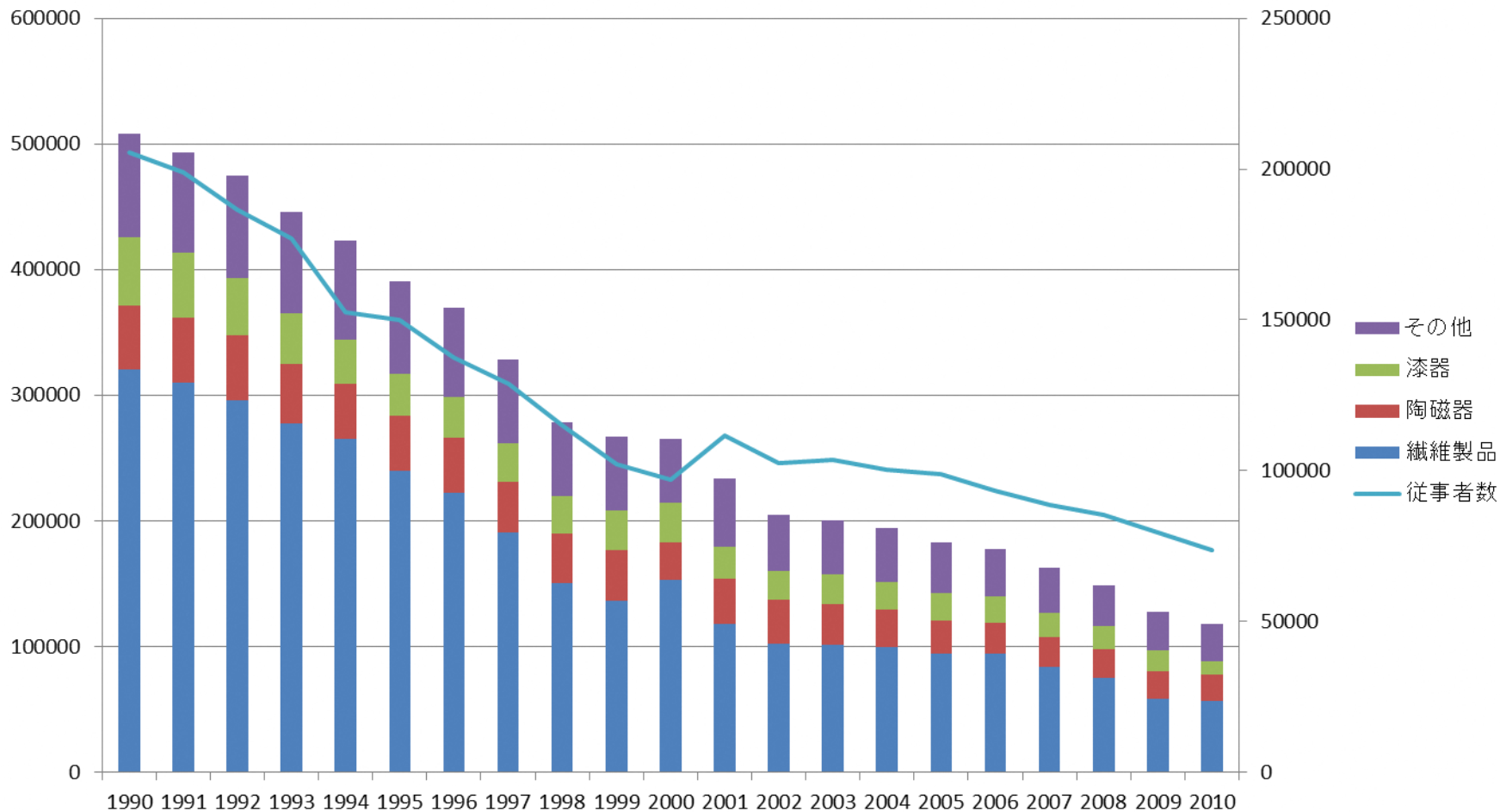
卯辰山工芸工房

- 金沢市の伝統工芸の継承発展を図るため、市制100周年(1989年)を記念して建てられた工芸の総合的施設。
- 工芸作品・資料の展示及び一般市民を対象とした工芸体験教室の開講。
- 技術研修者育成(陶芸・漆芸・染・金工・ガラス)、工房(見学可)。原則として35歳以下、2～3年の研修。奨励金(月額10万円、研修費無料)。約30名程度の研修生、市内定着率約4割弱。

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/data/open/cnt/3/19158/1/ji21.pdf>

金沢市伝統工芸産業の推移

(生産額単位:百万円、従事者数単位:人)



金沢芸術村

- 1919年開業、1993年操業停止、金沢紡績（後に大和紡績株式会社金沢工場）の赤レンガ倉庫群を、1993年金沢市が買い取り、公園として整備・取り壊し予定だったところ、市長の決定で市民の演劇・音楽・美術活動等の練習の場に。
- 1996年施行、市民（ディレクター）による自主運営、24時間365日稼働。
- 金沢職人大学校を併設。



21世紀美術館



食文化 無形文化

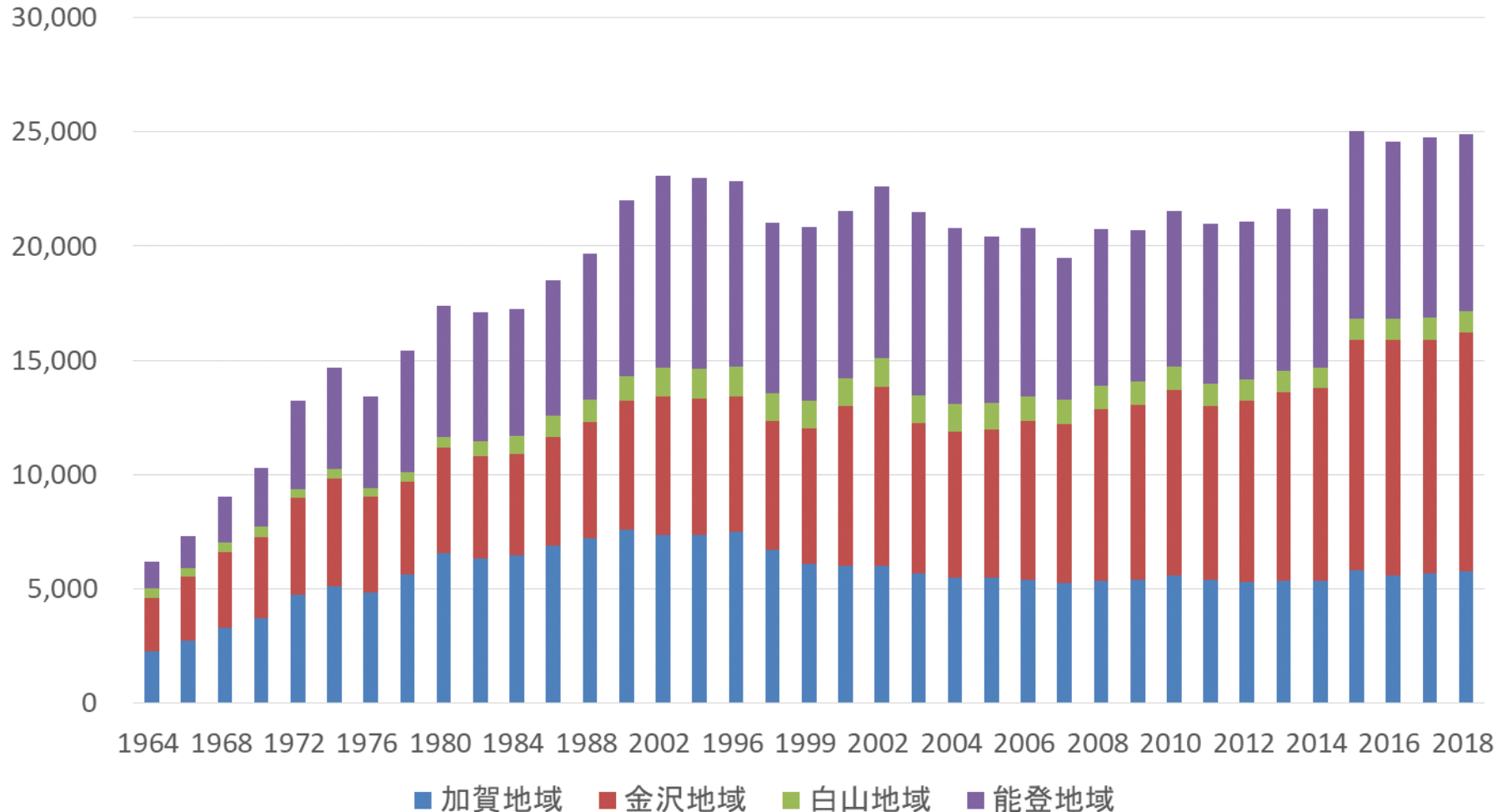


写真提供: 金沢市

国立工芸館(東京国立近代美術館 館工芸館)開館



観光客数の推移 (単位:千人)



<http://toukei.pref.ishikawa.jp/dl/2331/kankoutoukei22.pdf>他
※2003年能登空港開港、2015年北陸新幹線金沢開通

金沢市観光調査結果報告書(2019)

金沢でしたこと、する予定(MA)

食べること(84.2%)

お酒を飲むこと(34.0%)

旅館に宿泊(20.5%)

温泉入浴(16.9%)

自然・景勝地観光(39.2%)

史跡・名所観光(57.6%)

歴史風情のある街の町歩き(49.3%)

繁華街の街歩き(21.1%)

ショッピング(23.9%)

美術館・博物館見学(32.4%)・・・

金沢市観光調査結果報告書(2019)

金沢で特に満足したこと(MA)

食事(65.1%)

宿泊施設(13.4%)

自然・風景(24.2%)

史跡・名所(37.9%)

街の景観(36.9%)

歴史風情のある街並み(35.2%)

金澤らしい歴史・伝統文化(20.7%)

伝統工芸(10.1%)

ショッピング(12.1%)

公共交通の利便性(13.1%)・・・

文化観光戦略：文化と経済の循環

